

I工事概要

1.工事場所

五所川原市金木町芦野地内

2.敷地面積

7,038.00㎡

3.工事種目

1)芦野集会場 木造 平屋建て
延べ面積:154.85㎡(電気・機械設備共)取り壊し1棟
2)倉庫 木造 平屋建て
延べ面積:52.17㎡(電気・機械設備共)取り壊し1棟
3)車庫 木造 平屋建て
延べ面積:14.90㎡(電気・機械設備共)取り壊し1棟
4)屯所 木造 平屋建て
延べ面積:19.87㎡(電気・機械設備共)取り壊し1棟
5)金木自然休養村管理センター R C造 2階建て
延べ面積:659.00㎡(電気・機械設備共)取り壊し1棟
6)旧金木歴史民俗資料館 S造 平屋建て
延べ面積:355.13㎡(電気・機械設備共)取り壊し1棟
7)外構
①門
鉄筋コンクリート造取り壊し一式
②囲障
木柵、擬木チェーン柵、木製看板取り壊し一式
③屋外排水設備
屋外排水設備取り壊し一式
④舗装
アスファルト舗装取り壊し一式
⑤雑工作物
鉄道レール、屋外展示物取り壊し一式
⑥樹木
伐採・伐根一式
⑦電気設備(屋外)
防犯灯、コンクリート柱、木柱取り壊し一式
⑧機械設備(屋外)
給排水設備、浄化槽他取り壊し一式

4.指定部分

・有○無対象部分()
指定部分工期年 月 日

5.工事範囲

1)芦野集会所・倉庫・車庫・屯所・旧金木歴史民俗資料館すべての躯体(捨てコンクリートまでとし、砂利地業は除く)、仕上り材すべてとする。
2)金木自然休養村管理センター杭、すべての躯体(捨てコンクリートまでとし、砂利地業は除く)、仕上り材すべてとする。

II解体工事仕様

(1)図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「建築物解体工事共通仕様書(建築工事編)(令和4年版)」(以下「解体共通仕様書」という。)による。
図面、本特記仕様書及び解体共通仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)(令和7年版)以下「標準仕様書」という。)--及び「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)(令和7年版)」(以下「改修標準仕様書」という。)による。
(2)本特記仕様書の表記
1)項目は、○印の付いたものを適用する。
2)特記事項は、○印の付いたものを適用する。
○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
○印と※印の付いた場合は、共に適用する。
3)特記事項に記載の《 . . . 》内表示番号は、解体共通仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
4)特記事項に記載の【 . . . 】内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
5)特記事項に記載の〔 . . . 〕内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。

章

項 目

特 記 事 項

1章一般共通事項

○適用基準

1)本特記仕様書における「標準詳細図」とは次の基準を指す。
建築工事標準図(令和4年版)
国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課

○石綿含有建材の調査

※石綿含有建材の事前調査
工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等によって石綿を含有している吹き付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査する。
調査範囲(※工事範囲全て・図示)貸与資料(○アスベスト関係材目調査票○既存図面)
・分析による石綿含有建材の調査
分析対象
アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリンタイル、クロシドライト、トレモライト
分析方法

材 料 名	定性分析方法 JIS A 1481-1または JIS A 1481-2	定量分析方法 JIS A 1481-3または JIS A 1481-4
	箇所	箇所
	箇所	箇所
	箇所	箇所

サンプル数 1箇所あたり3サンプル
採取箇所 図示

2章仮設工事

○騒音・粉じん

騒音・粉塵等の対策
・防音パネル・防音シート○養生シート
設置範囲及び高さ
・図示(/ 図による)

○足場等

「手すり先行工法に関するガイドライン」について(厚生労働省 令和5年12月26日)の「(別紙)手すり先行工法等に関するガイドライン」に基づく足場の設置にあたっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(1)手すり据置方式又は(2)手すり先行専用足場方式により行う。
鋼矢板等の抜き後の処理
※直ちに砂等で充填する

3章解体施工

○杭の解体

杭の解体
○行う・行わない
杭の解体工法
○引抜き工法・粉砕による解体

○工作物(建築物以外)

さく、照明設備等の付属物の解体
○行う(A / 67,68,69図による)

○樹木等

樹木の伐採抜根及び移植
○行う(A / 67図による)

○地下埋設物埋設配管

地下埋設物及び埋設配管の解体
○行う(/ 図による)

○解体後の整地

解体後の埋戻し及び盛土
○行う・行わない
整地高さ
○現状G L 図示(/ 図による)
埋戻し及び盛土の材料
○山砂の類
・他現場の建設発生土の中の良質土
・再生コンクリート砂
埋戻し及び盛土に当たっては、各層30cm程度毎に締め固めること。
解体後の地均し
○基礎部分等の撤去範囲の地均しを行う
・敷地全体の地均しを行う
・敷地の地均しを行わない

5章特別管理産業廃棄物等の処理等

○施工計画調査

《5.1.2》

材 料 名	厚さ(mm)	調査を行う範囲
		※図示・工事対象範囲
		※図示・工事対象範囲
		※図示・工事対象範囲
		※図示・工事対象範囲

6章アスベスト含有建材の除去等

○石綿含じん濃度測定

《6.1.3》

測定時期、場所及び測定点	測定箇所	測定箇所数(各施工箇所ごと)
○測定1	処理作業前	○計 1点
・測定2	処理作業前	・計 点
・測定3	処理作業前	・計 点
○測定4	処理作業中	セキユリティゾーン入口 ○計 1点
○測定5	処理作業中	集じん・排気装置の排出口(処理作業室外の場合) ○計 2点
○測定6	処理作業後(※養生中)	処理作業室外 ・施工区画周辺 ○計 4点
○測定7	処理作業後(※養生中)	処理作業室内
・測定8	処理作業後(※養生中)	・計 点
・測定9	撤去後1週間以降	・計 点

測定方法
・自動測定器による測定
測定名称
・測定4
・測定5
測定方法
粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器(リアルタイムファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定
○JIS K 3850-1に基づいた測定

測定名称	メンブレンフィルタ直径(mm)	試料の吸引流量(L/min)	試料の吸引時間(min)
○測定1			
○測定4	25	5	120
○測定5			
○測定7	25	5	120
○測定6	47	10	240
・測定			

《6.3.2.3》
除去対象範囲 ○図示
工法 ・ ※6.3.2(1)
除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置
※湿潤化・固化
除去した石綿含有吹付け材等の処分
○埋立処分(管理型最終処分場)
・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設)
《6.4.1》
除去対象範囲 ○図示
工法 ・ 粉砕して除去・原型のまま手ばらし
除去した石綿含有保温材等の飛散防止
※湿潤化・固化
除去した石綿含有保温材等の処分
○埋立処分(管理型最終処分場)
・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設)
作業場周辺養生
○行う・行わない
《6.5.1》
除去対象範囲 ○図示
除去した石綿含有成形板の処分
○石綿含有せっこうボード
※埋立処分(管理型最終処分場)
○石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板
○埋立処分(管理型最終処分場)
・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設)
作業者周辺養生
○行う・行わない
《6.6.1》
除去対象範囲 ○図示
工法 ○集じん装置付き超高压水洗工法(100Mpa以上)
・温式集じん装置付きディスクグラインダー工法
・乾式集じん装置付きディスクグラインダー工法
・剥離材(薬品)工法
・超音波クレンジング工法
除去した石綿含有仕上塗材の処分
○埋立処分(管理型最終処分場)
・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設)
石綿含有の設備資機材の処理については、取壊し特記仕様書(電気設備の部)及び(機械設備の部)による。

○石綿含有吹付け材の除去

○石綿含有保温材等の除去

○石綿含有成形板の除去

○石綿含有仕上塗材の除去

○石綿含有設備資機材の除去

一般共通事項

・産業廃棄物広域認定制度
※解体工事施工技士
解体工事の適切に管理するため、解体工事施工技士を1名以上現場に配置すること。

解体施工

・PCB含有シーリング材の撤去方法
※「標準施工要領書(日本シーリング工業会共同組合連合会/日本シーリング材工業会)」による。()
※「標準施工要領書(日本シーリング工業会共同組合連合会/日本シーリング材工業会)」による。()

その他

○建設副産物の処理

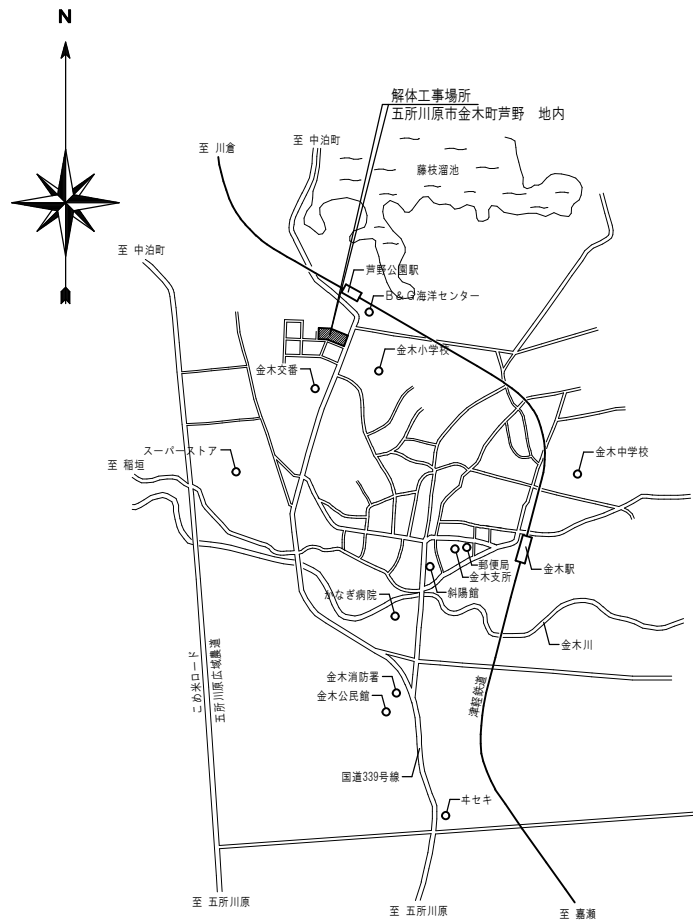
取り壊しにより発生する建設副産物は、以下の施設での受入れとして積算を行っている。
○特定建設資材廃棄物

名称	施設の名称	施設の所在地	備考
コンクリート塊	㈱遼青工業	五所川原市金木町川邊字芦野155-208	
コンクリート製品	㈱坂本光組	五所川原市大字船越字沢田85-266	
アスファルト、コンクリート塊	㈱晃新	つがる市牛湖町蟹野沢29-176	
建設発生木材	㈱新聞組	鶴田町大字船越字大沢81-188	
枕木	㈱西田組	青森市大字駒込字桐ノ沢158	

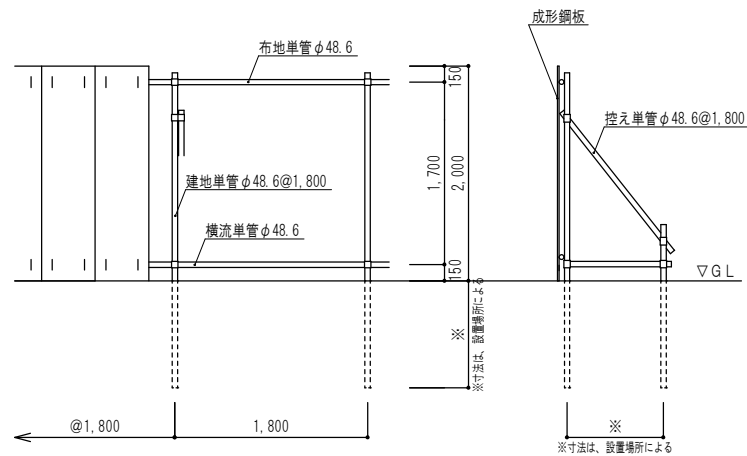
○最終処分する建設発生廃棄物

名称	施設の名称	施設の所在地	備考
金属くず	㈱竹内組	つがる市稲垣町箕田袋井114-2他	
石膏ボード	青森産業廃棄物処理事業協同組合	青森市大字鶴ヶ坂字田川77-218他	
ケイカル板	㈱協同開発舗装	つがる市木道館岡上沢辺143-4他	

芦野集会所・倉庫・車庫・屯所・金木自然休養村管理センター ・旧金木歴史民俗資料館 解体工事	A あすなろ設計企画 〒037-0012 五所川原市大字水野尾字清川1-3 TEL 0173-35-0075 FAX 0173-35-0288	1級建築士事務所 青森県 A1-708号	検 図	検 図	製 図	図面名称 解体工事特記仕様書	作成年月日 2026年 3月 13日	図面番号
		1級建築士 大臣登録 第206422号 管理建築士 小田桐 正繁						図面縮尺



案内図



仮囲詳細図

S=1:50



配置図

S=1:500

仮設計画	
キャスターゲート	キャスターゲート W=6.0m×H=2.0m 2カ所
仮囲い	成形鋼板 H=2.0m L=325.5m
敷鉄板	地盤改良・杭引抜：1,524×6,096×22×20枚 伐採伐根：1,524×6,096×22×46枚 (計66枚)

芦野集会所・倉庫・車庫・屯所・金木自然休養村管理センター
・旧金木歴史民俗資料館 解体工事

A あすなろ設計企画
〒037-0012 五所川原市大字水野尾字清川1-3
TEL 0173-35-0075 FAX 0173-35-0288

1級建築士事務所 青森県 A1-708号
1級建築士 大臣登録 第206422号
管理建築士 小田桐 正繁

検図	検図	製図	図面名称
			案内図・配置図

案内図・配置図

作成年月日
2026年 3月 13日
図面縮尺
S=1:500・1:50

図面番号
A-02

外部仕上表

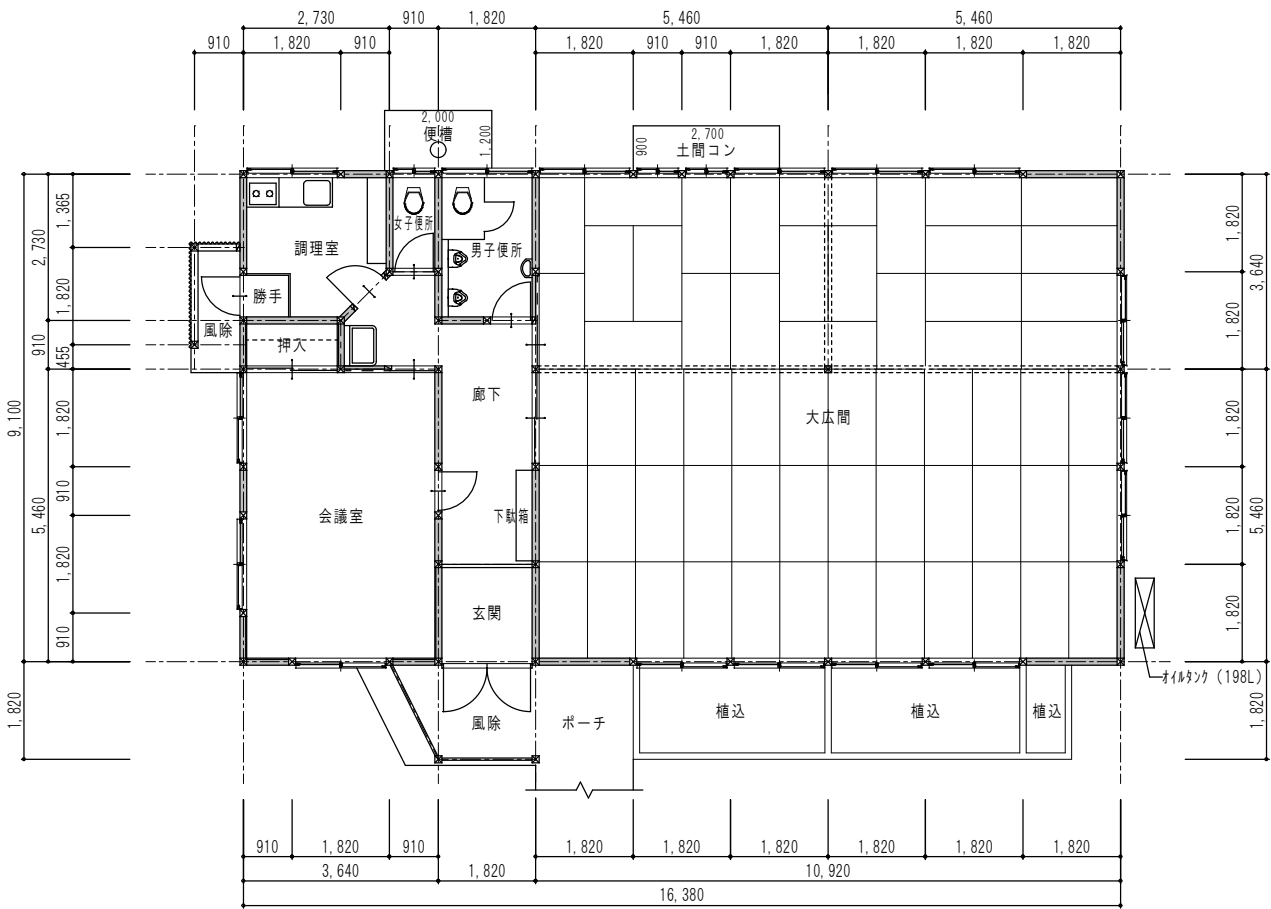
名 称	仕 上
屋 根	長尺カラー鉄板 t=0.35 立平葺き (アスファルトルーフィング22kg) 野地板：挽板 t=9 垂木：45×45@455
外 壁 1	ラスモルタル刷毛引き t=20 リシン吹付 下地：挽板 t=12
外 壁 2	波型タキロン (調理室前風除のみ)
軒 裏	セメントケイカル板 t=5 VP
風除・ポーチ天井	セメントケイカル板1種(白) t=5
基 礎	コンクリート打放補修程度
開口部	アルミサッシ、アルミドア
煙突固定タラップ	軽量鉄骨製

※仕上表備考
：アスベスト含有建材(レベル3)とする。

内部仕上表

室名	床	巾 木	壁	天 井	廻 縁	天井高	備 考
玄 関	クリンカータイル張り 土間コンクリート金ゴテ押え t=120 (引付・ハンパ筋φ3.2@150)	―――	小口タイル張り	有孔ファイバーボード t=9貼	木製15×30	2550	
廊 下	寄木合板 t=12貼	木製15×75	プリントベニヤ t=4	有孔ファイバーボード t=9貼	木製15×30	2,400	下足入、洗面化粧台
大広間	タタミ敷 t=60 ラワン合板 t=12 一部敷板 t=12	タタミ寄せ20×50	プリントベニヤ t=4	化粧石膏ボード t=9貼 有孔ファイバーボード t=9貼	木製15×30	2,400	
会 議 室	寄木合板 t=12貼	木製15×75	繊維塗り壁、繊維壁ノ上部プリントベニヤ t=4 ラスボード t=7.5の上モルタル10mm程度	竿天井 (30×70@910) 有孔ファイバーボード t=9貼	木製40×40	2,400	押入
調 理 室	寄木合板 t=12貼	木製15×75	化粧石膏ボード t=9	化粧石膏ボード t=9貼	木製40×40	2,400	一槽シンク (W=1100)、ガス台 (W=600) 換気扇
男子便所	寄木合板 t=12貼	木製15×75	プリントベニヤ t=4	化粧石膏ボード t=9貼		2,400	トイレブース、腰壁大便器 (汲取り) 小便器、手洗器
女子便所	寄木合板 t=12貼	木製15×75	プリントベニヤ t=4	化粧石膏ボード t=9貼	木製40×40	2,400	腰壁大便器 (汲取り)
押 入	ラワンベニヤ t=4貼 下敷き：挽板 t=12	雑巾摺15×9	ラワンベニヤ t=4貼	ラワンベニヤ t=4貼	木製40×40	2,400	中段

・断熱材は、床・壁・天井とも無し

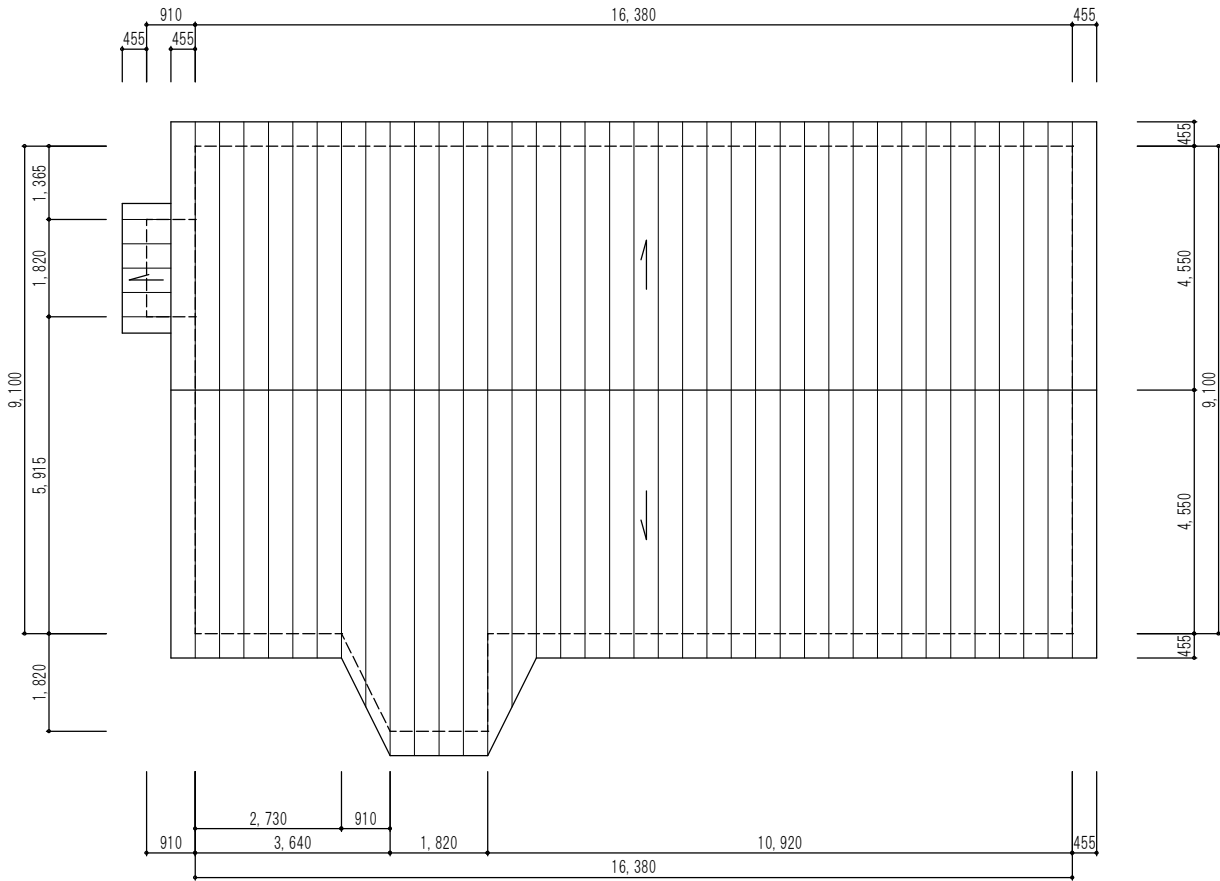


平面図 S=1:100

延床面積 154.8547㎡
II
建築面積 154.8547㎡

凡 例

- 柱 105×105
- 大壁造
- 真壁造



屋根伏図 S=1:100

芦野集会所・倉庫・車庫・屯所・金木自然休養村管理センター
・旧金木歴史民俗資料館 解体工事

A あすなろ設計企画
〒037-0012 五所川原市大字水野尾字清川1-3
TEL 0173-35-0075 FAX 0173-35-0288

1級建築士事務所 青森県 A1-708号
1級建築士 大臣登録 第206422号
管理建築士 小田桐 正繁

検 図	検 図	製 図

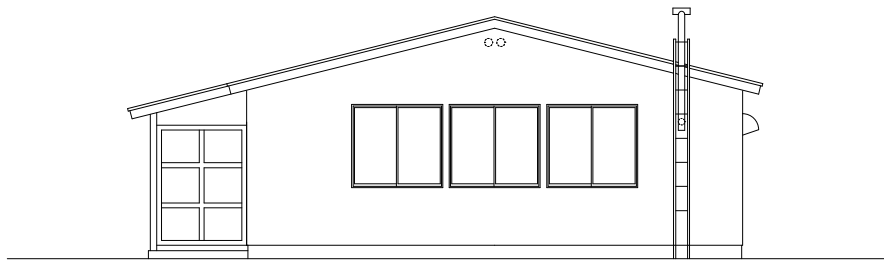
図面名称
(芦野集会所) 仕上表・平面図

作成年月日
2026年 3月 13日
図面縮尺
S=1:100

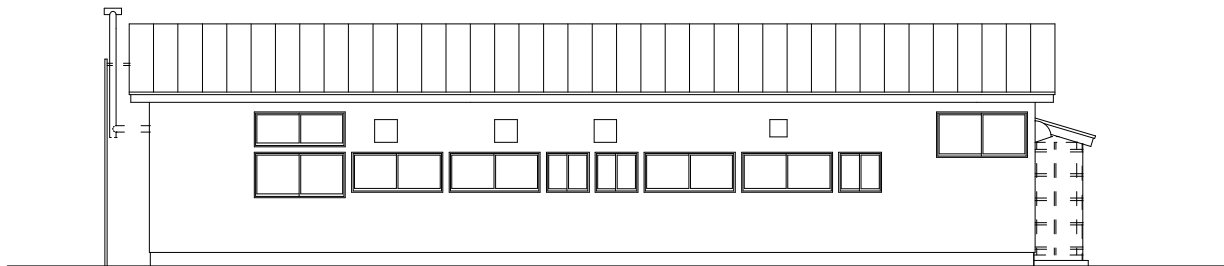
図面番号
A-03



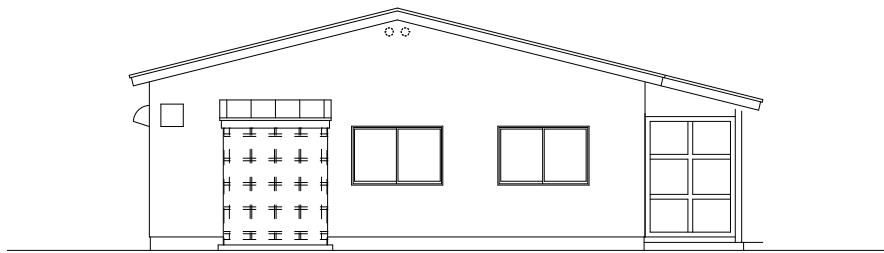
南側立面図 S=1:100



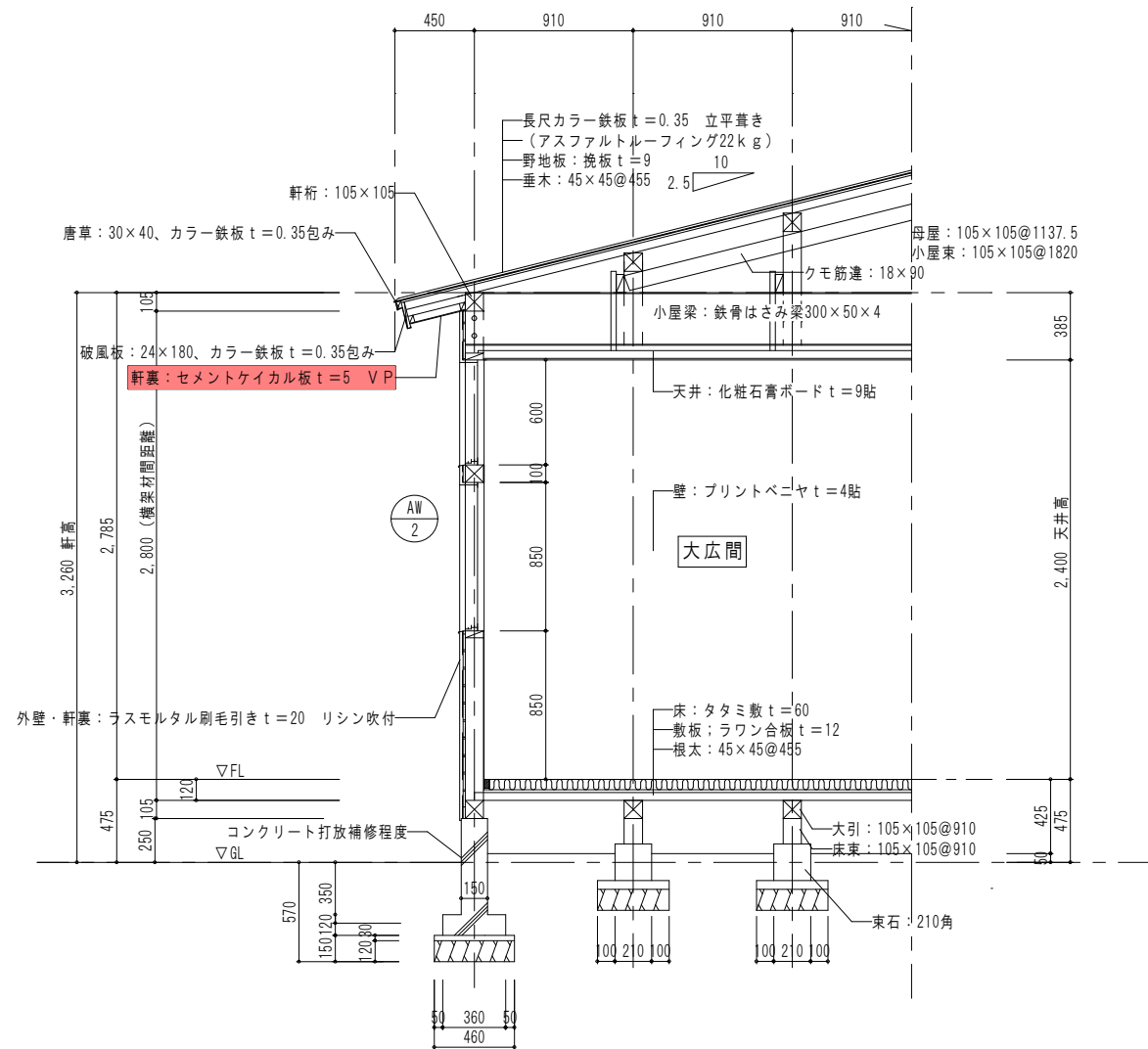
東側立面図 S=1:100



北側立面図 S=1:100



西側立面図 S=1:100



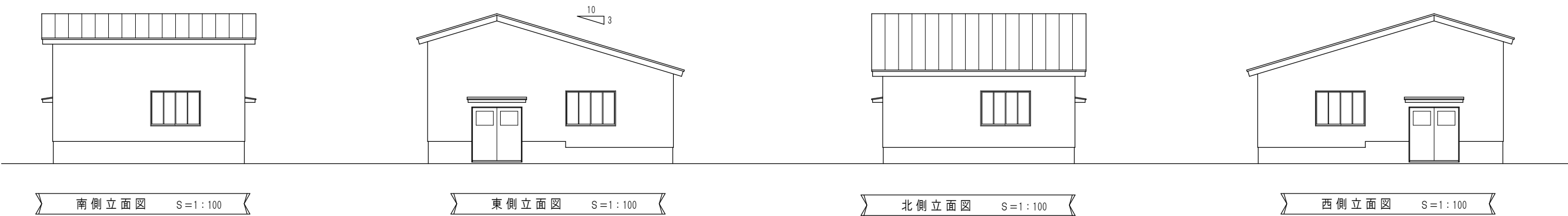
矩計図 S=1:30

電気設備撤去一覧

名 称	仕 様	数量
照明器具1	露出型FL20W×3 蛍光灯	1 台
照明器具2	露出型FL40W×2 蛍光灯	18 台
照明器具3	露出型FCL30W×1 蛍光灯	2 台
照明器具4	露出型FCL30W×1 蛍光灯	1 台
照明器具5	露出型FCL30W×2 蛍光灯	1 台
照明器具6	露出型FCL30W+40W 蛍光灯	1 台
照明器具7	直付型1L40W 白熱灯	2 台
スポットライト	1L40W	1 台
非常照明	JE13W ハロゲン電球	2 台
誘導灯	FL20W×1 蛍光灯	1 台
スイッチ	1P15A×1	3 個
スイッチ	1P15A×3	1 個
スイッチ	1P15A×5	1 個
コンセント	2P15A×1	3 個
コンセント	2P15A×2	11 個
露出天井コンセント	2P15A×2	1 個
カバープレート		1 個
非常警報複合装置		1 個
電灯盤		1 面
開閉器箱		1 面
引込金具		1 個

機械設備撤去一覧

名 称	仕 様	数量
空調機器撤去	煙突式ストーブ	2 台
空調機器撤去	ストーブ煙突 106φ	2 個
換気扇	壁扇 25cm	3 台
換気扇	壁扇 15cm	1 台
洋風大便器		2 組
小便器		2 組
手洗器		1 組
洗面化粧台		1 組
給水管	硬質ポリ塩化ビニル管 20A	19 m
給水管保温材	GW・アルミガラスクロス 20A	3 m
横水栓	20A	1 個
水栓柱		1 個
水抜栓	20A	2 個
排水管	硬質ポリ塩化ビニル管 40A	6 m
排水管	硬質ポリ塩化ビニル管 50A	7 m
給湯器	5号給湯器	1 台
ガス配管	配管用炭素鋼鋼管(白)	2 m

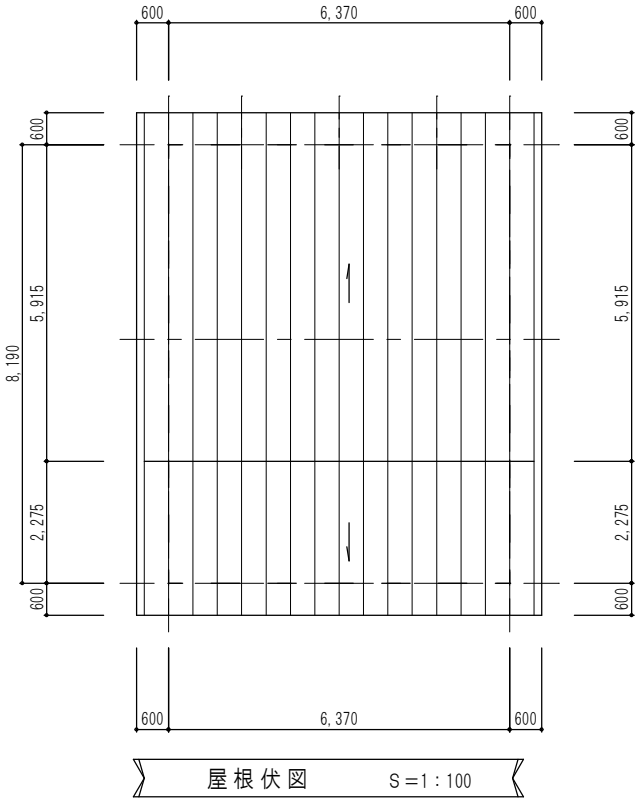
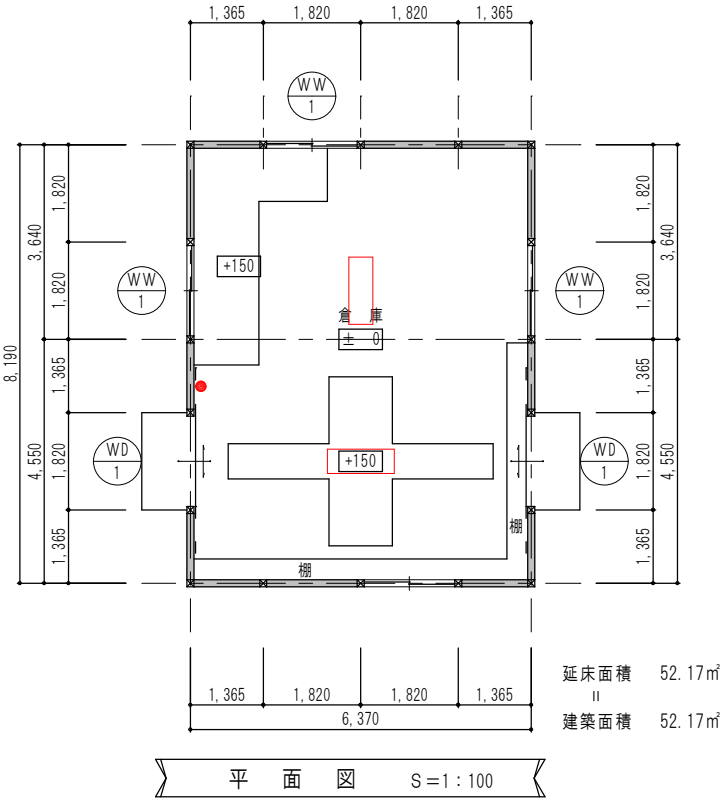


建具リスト

符 号	名 称	ガラス	仕 様
WD-1	木製引き分け戸	透明3mm	木製 H=1,800 W=1,700
WW-1	木製引き違い窓	透明3mm	木製 H=1,150 W=1,700

(倉庫) 外部仕上	
屋根	長尺カラー鉄板 t=0.35 立平葺き (アスファルトルーフィング22kg)
	野地板: 挽板 t=9 破風板: 18×180
外壁	ラスモルタル刷毛引き t=20 リシン吹付
	下地: 挽板 t=9
軒裏	セメントケイカル板 t=5 VP
基礎	コンクリート打放補修程度
開口部	木製建具
備考	

(倉庫) 内部仕上		CH=小屋裏表し
床	仕上	土間コンクリート金ゴテ押え
	下地	
巾木	仕上	基礎立上り補修程度
	下地	
腰	仕上	
	下地	
壁	仕上	ラワン合板 y=4張り
	下地	
廻り縁	仕上	
	下地	
天井	仕上	野地板表し
	下地	(木野縁)
備考		



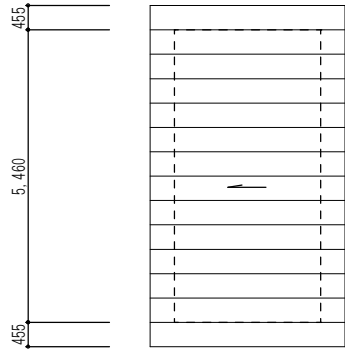
電気設備撤去一覧		
名 称	仕 様	数量
照明器具	吊下型FL40W×2	2 台
スイッチ	1P15A×1	1 個

機械設備撤去一覧		
名 称	仕 様	数量
給水管	硬質ポリ塩化ビニル管 20A	3 m
給水管保温材	GW・アルミガラスクロス 20A	1 m
横水栓	20A	1 個

（車庫）外部仕上	
屋根	長尺カラー鉄板 t=0.35 立平葺き （アスファルトルーフィング22kg）
	野地板：挽板 t=9 破風板：18×180
	ラスモルタル刷毛引き t=20 リシン吹付
外壁	下地：挽板 t=9
軒裏	セメントケイカル板 t=5 VP
基礎	コンクリート打放補修程度
開口部	木製建具（H=900、W=1680、透明ガラス3mm）
	木製引き違いフラッシュ戸（H=1800）片面：トタン貼
備考	

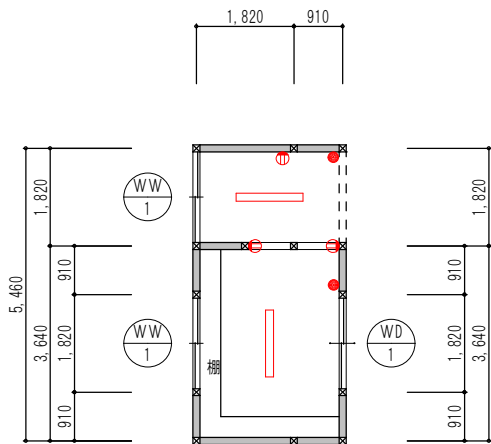
（車庫）内部仕上		CH=2,550
床	仕上	土間コンクリート金ゴテ押え
	下地	
巾木	仕上	
	下地	
腰	仕上	
	下地	
壁	仕上	セメントケイカル板 t=5 VP
	下地	
廻り縁	仕上	塩ビ製
	下地	
天井	仕上	ケイカル板 t=5 VP
	下地	（木野縁）
備考	木製棚（3段）	

：アスベスト含有建材（レベル3）とする。



屋根伏図

S=1:100

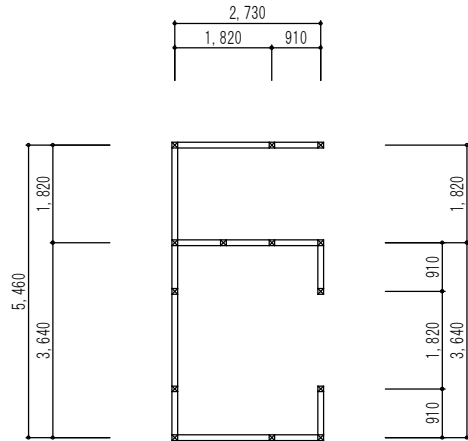


平面図

S=1:100

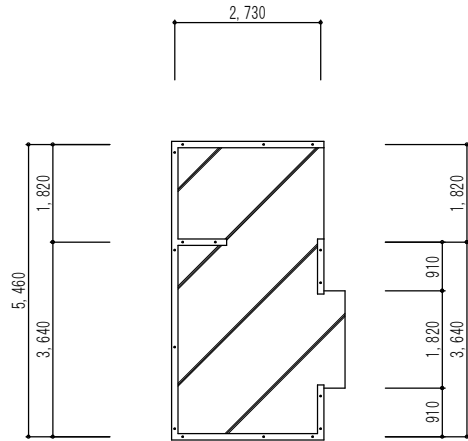
電気設備撤去一覧

名 称	仕 様	数 量
ブレーカー		1 個
照明器具	露出型FL40W×1 蛍光灯	2 台
スイッチ	1P15A×1	2 個
露出コンセント	2P15A×2	3 個
引込金具		1 個



土台伏図

S=1:100

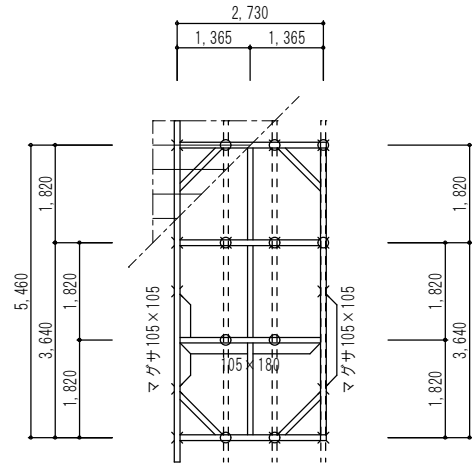


基礎伏図

S=1:100

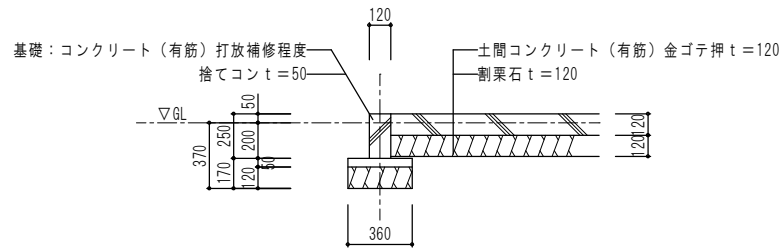
部材凡例

- 柱表示 105×105
- 土台・桁材 105×105
- 梁材 寸法図示表示
- 母屋 105×105
- 床束・小屋束 105×105
- 根太掛・垂木掛 45×105
- 根太・垂木 45×45@455・303
- 火打土台 90×45
- 火打梁 105×105
- 間柱 30×105、30×75
- 筋違 30×90
- 天井野縁 30×40@455・303



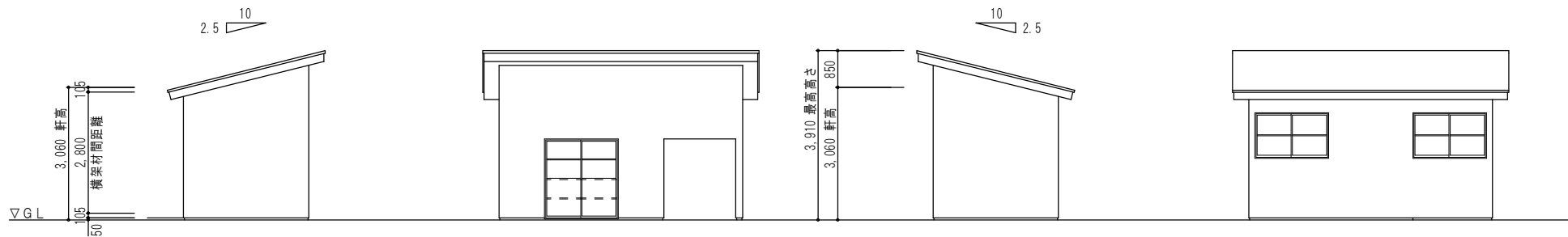
小屋伏図

S=1:100



基礎詳細図

S=1:30



南側立面図

S=1:100

東側立面図

S=1:100

北側立面図

S=1:100

西側立面図

S=1:100

芦野集会所・倉庫・車庫・屯所・金木自然休養村管理センター
・旧金木歴史民俗資料館 解体工事

あすなろ設計企画

〒037-0012 五所川原市大字水野尾字清川1-3
TEL 0173-35-0075 FAX 0173-35-0288

1級建築士事務所 青森県 A1-708号
1級建築士 大臣登録 第206422号
管理建築士 小田桐 正繁

検 図	検 図	製 図

図面名称

（車庫） 平面図・立面図・構造図

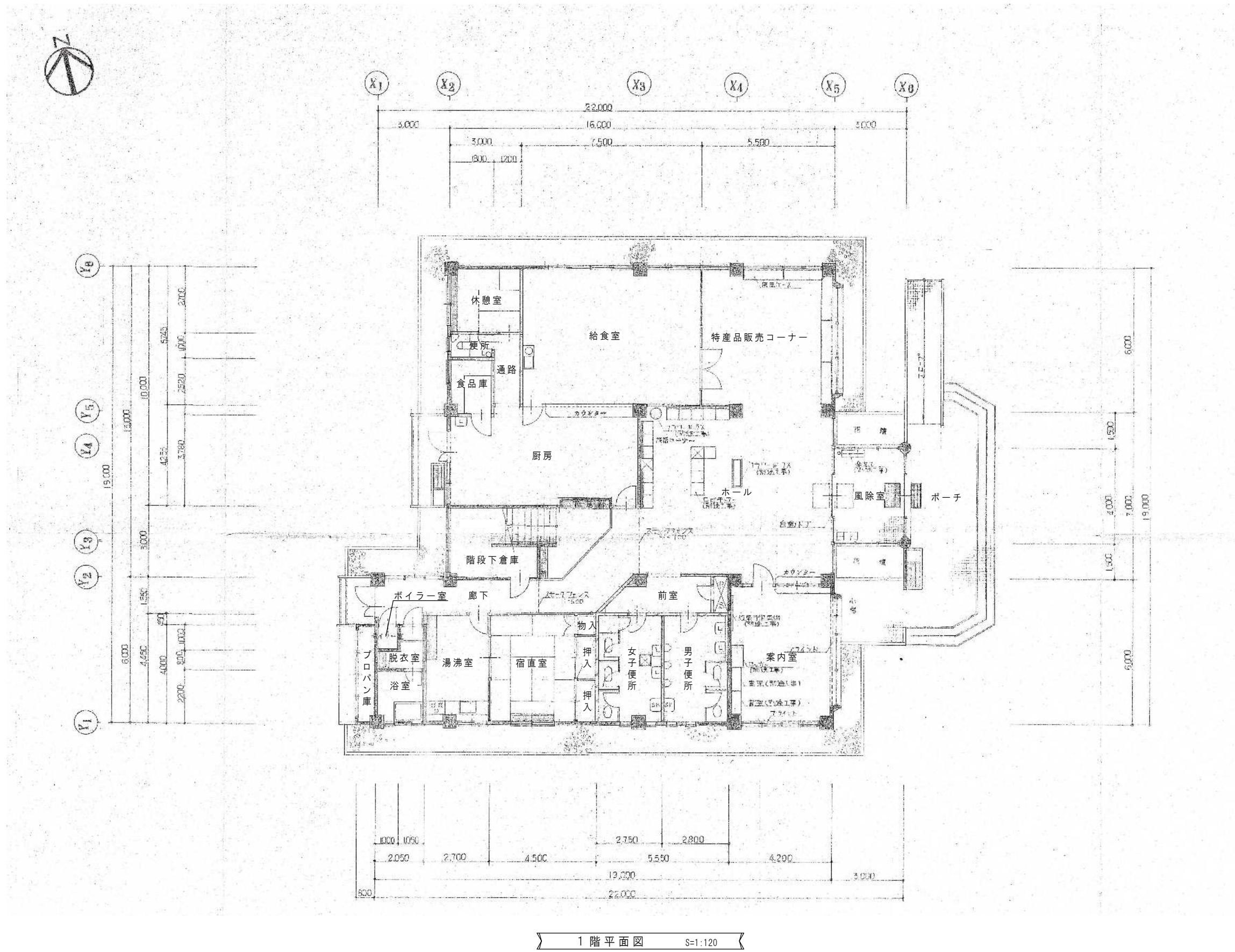
作成年月日
2026年 3月 13日
図面縮尺
S=1:100・1:30

図面番号

A-09

外 部 仕 上 表				特 記 事 項
屋 根	フッ素樹脂塗装鋼板t=0.4加工横葺　アスファルトルーフィング22kg	地廻り	コンクリート打放シ、アクリル系エマルジョンリシン吹付	※屋根アスファルトルーフィング22kgは、アスベスト調査を実施
	モルタルt=30　コンクリートスラブt=130	開口部	アルミサッシ・アルミドア(枠見込70、100)カラー	：アスベスト含有建材(レベル2)とする。
玄関庇	コンクリートt=100　ウレタン防水t=2.0　均しモルタルt=20　コンクリートスラブt=130	玄関ポーチ	床ー磁器質100角タイル貼(モルタル下地)　階段ータイル	※ボイラーのレベル2は配管エルボー部保温材
	パラベットーアルミt=1.5A-BE　笠木ーアルミ製(既製品カラー)	花　壇	合板型枠コンクリート打放シの上、マスチック塗装Cローラー押	※ボイラーのバーナーパッキン部及びバーナー底部は見なし含有
軒天井	フレキシブルボードt=4の上、マスチック塗装Aローラー押え	犬　走	歩車道境界ブロック150～170×200×600　砂利敷t=100	：アスベスト含有建材(レベル3)とする。
	一部　有孔フレキシブルボードt=4の上、マスチック塗装Aローラー押え	断熱材	床、外壁、屋根ー押出シ発泡スチロールt=25	※床仕上：塩ビ系タイルは、床材及び接着材に含有
外　壁	合板型枠コンクリート打放シの上、マスチック塗装Cローラー押え	プロパン庫	床、壁ーコンクリート打放シ　天井、屋根ー折版t=0.6(カラー)	※床仕上：長尺床材t=2.5(ノンスリップ)は、接着材に含有
	一部　陶器質200角タイル貼			※巾木：ソフト巾木は、接着材下の塗材に含有

内 部 仕 上 表														
階数	室 名	床		巾 木		壁		天 井		廻 縁		天井高	備 考	
		下 地	仕 上	仕 上	H	下 地	仕 上	下 地	仕 上	仕 上	H			
1 階	風除室	モルタル	磁器質100角タイル	磁器質100角タイル		柱型 モルタル	マスチック塗装Aローラー仕上	フレキシブルボードt=4	マスチック塗装Aローラー仕上	木製	36×36	2,500		
						腰壁 モルタル	2丁掛タイル							
	ホール	モルタル	長尺床材t=2.3	木製SOP	100	ジョイント石膏ボードt=9	2級ビニールクロス	石膏ボードt=9	ソーラトンt=9	塩ビ		3,000		
	特産品販売コーナー	モルタル	長尺床材t=2.3	木製SOP	100	ジョイント石膏ボードt=9	2級ビニールクロス	石膏ボードt=9	ソーラトンt=9	塩ビ		3,000		
	給食室	モルタル	長尺床材t=2.3	木製SOP	100	ジョイント石膏ボードt=9	2級ビニールクロス	石膏ボードt=9	ソーラトンt=9	塩ビ		3,000		
	厨 房	モルタル	磁器質100角タイル			モルタル	磁器質100角タイル	軽鉄	フレキシブルボードt=4目透EP1	塩ビ		3,100		
	食品庫	モルタル	塩ビ系タイルt=2	木製SOP	100	木下地	フレキシブルボードt=6目透	軽鉄	フレキシブルボードt=4目透	塩ビ		2,550		
	休憩室	木床組	タタミt=60(撤去済)	タタミ寄せ		ジョイント石膏ボードt=9	2級ビニールクロス	軽鉄	化粧石膏ボードt=9	木製	36×36	2,400		
	通 路	モルタル	塩ビ系タイルt=2	木製SOP	100	木下地	プリント石膏ボードt=9	軽鉄	ジブトーンt=9	塩ビ		2,400		
	便 所	モルタル	長尺床材t=2.5(ノンスリップ)	ソフト巾木	100	T1ラワン合板t=5.5	2級ビニールクロス	軽鉄	フレキシブルボードt=4目透EP1	塩ビ		2,550		
	案内室	モルタル	塩ビ系タイルt=2	木製SOP	100	ジョイント石膏ボードt=9	2級ビニールクロス	軽鉄	ジブトーンt=9	塩ビ		2,700		
	前 室	モルタル	長尺床材t=2.3	木製SOP	100	ジョイント石膏ボードt=9	2級ビニールクロス	軽鉄	ジブトーンt=9	塩ビ		2,500		
	男子・女子便所	モルタル	長尺床材t=2.5(ノンスリップ)	ソフト巾木	100	T1ラワン合板t=5.5	2級ビニールクロス	軽鉄	フレキシブルボードt=4目透EP1	塩ビ		2,550		
	宿直室	木床組	タタミt=60(撤去済)	タタミ寄せ		ジョイント石膏ボードt=9	2級ビニールクロス	軽鉄	化粧石膏ボードt=9	木製	36×36	2,500		
	押入・物入	木床組	ラワン合板t=9	雑巾摺		木下地	ラワン合板t=4	軽鉄	ラワン合板t=3					
	湯沸室	モルタル	塩ビ系タイルt=2	木製SOP	100	ジョイント石膏ボードt=9	2級ビニールクロス	軽鉄	フレキシブルボードt=4目透EP1	塩ビ		2,500		
	脱衣室	木床組一部モルタル	化粧フロア合板t=12一部長尺床材t=2.3	木製SOP	100	ジョイント石膏ボードt=9	2級ビニールクロス	軽鉄	フレキシブルボードt=4目透EP1	塩ビ		2,500		
	浴 室	モルタル	磁器質モザイクタイル			モルタル	半磁器質100角タイル	軽鉄	バスリブ			2,500		
	ボイラー室	コンクリート	モルタル金ゴテ			コンクリート	モルタル金ゴテ	モルタル	ウレタン保温材				ボイラー	
	廊 下	モルタル	長尺床材t=2.3	木製SOP	100	ジョイント石膏ボードt=9	2級ビニールクロス	石膏ボードt=9	ソーラトンt=9	塩ビ		3,000		
	階段室	モルタル	カーペット敷	ソフト巾木	100	ジョイント石膏ボードt=9	2級ビニールクロス	石膏ボードt=9	ソーラトンt=9	塩ビ				
	階段下倉庫	モルタル	塩ビ系タイルt=2	木製SOP	100	木下地	プリント石膏ボードt=9		コンクリート打離シ					
2 階	小会議室	モルタル	ビニールシートt=2.3	木製SOP	100	ジョイント石膏ボードt=9	2級ビニールクロス	石膏ボードt=9	ソーラトンt=9	塩ビ		2,800		
	倉 庫	モルタル	塩ビ系タイルt=2	木製SOP	100	木下地	プリント石膏ボードt=9	軽鉄	ジブトーンt=9	塩ビ		2,700		
	研修室	木床組	タタミt=60(撤去済)一部縁甲板t=15	タタミ寄せ		ジョイント石膏ボードt=9	2級ビニールクロス	軽鉄一部石膏ボードt=9	化粧石膏ボードt=9一部ビニールクロス	木製	36×36	2,700～3,000		
	床の間	ラワン合板t=9	けやきフロア合板t=12	雑巾摺		ジョイント石膏ボードt=9	2級ビニールクロス	ジョイント石膏ボードt=9	2級ビニールクロス	塩ビ		2,595		
	ロビー	モルタル	カーペット敷	木製SOP	100	ジョイント石膏ボードt=9	2級ビニールクロス	石膏ボードt=9	ソーラトンt=9	塩ビ		3,000		
	男子・女子便所	モルタル	長尺床材t=2.5(ノンスリップ)	ソフト巾木	100	T1ラワン合板t=5.5	2級ビニールクロス	軽鉄	フレキシブルボードt=4目透EP1	塩ビ		2,550		
	休憩室	木床組	タタミt=60(撤去済)一部化粧フロアt=12	タタミ寄せ		ジョイント石膏ボードt=9	2級ビニールクロス	軽鉄	化粧石膏ボードt=9	木製	36×36	2,400		
	踏 込	モルタル	カーペット敷	木製SOP	100	ジョイント石膏ボードt=9	2級ビニールクロス	軽鉄	化粧石膏ボードt=9	塩ビ		2,550		
	押 入	木床組	ラワン合板t=9	雑巾摺		木下地	ラワン合板t=4	軽鉄	ラワン合板t=3					
	廊 下	モルタル	カーペット敷	木製SOP	100	ジョイント石膏ボードt=9	2級ビニールクロス	石膏ボードt=9	ソーラトンt=9	塩ビ		2,700		



1 階平面図 S=1:120

芦野集会所・倉庫・車庫・屯所・金木自然休養村管理センター
・旧金木歴史民俗資料館 解体工事

A あすなろ設計企画
〒037-0012 五所川原市大字水野尾字清川1-3
TEL 0173-35-0075 FAX 0173-35-0288

1級建築士事務所 青森県 A1-708号
1級建築士 大臣登録 第206422号
管理建築士 小田桐 正繁

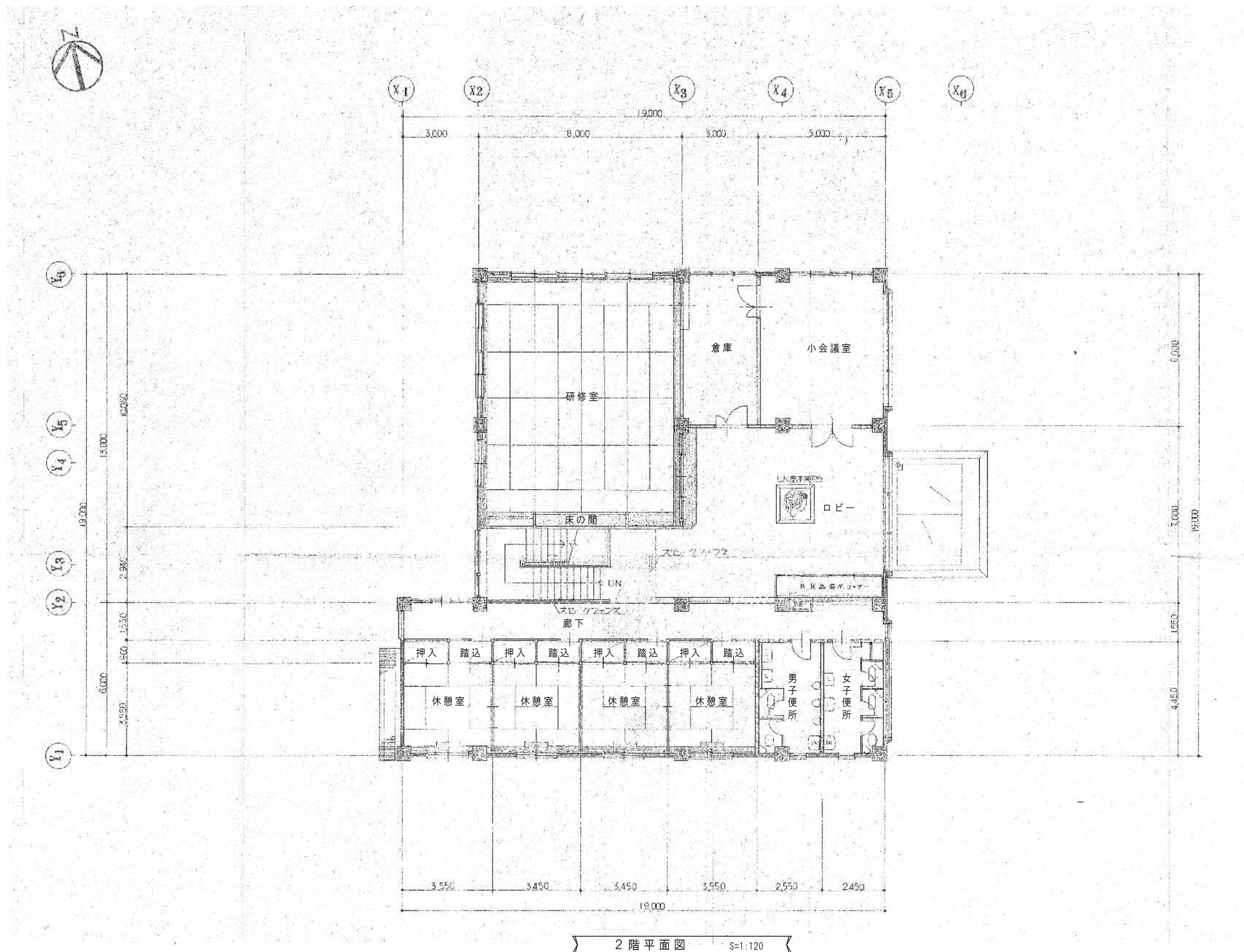
検 図	検 図	製 図

図面名称

(金木自然休養村管理センター) 1 階平面図

作成年月日
2026年 3月 13日
図面縮尺
S=1:120

図面番号
A-12



芦野集会所・倉庫・車庫・屯所・金木自然休養村管理センター
・旧金木歴史民俗資料館 解体工事

あすなろ設計企画
〒037-0012 五所川原市大字水野尾字清川1-3
TEL 0173-35-0075 FAX 0173-35-0288

1級建築士事務所 青森県 A1-708号
1級建築士 大臣登録 第206422号
管理建築士 小田桐 正繁

検 図	検 図	製 図

図面名称

(金木自然休養村管理センター) 2階平面図

作成年月日
2026年 3月 13日
図面縮尺
S=1:120

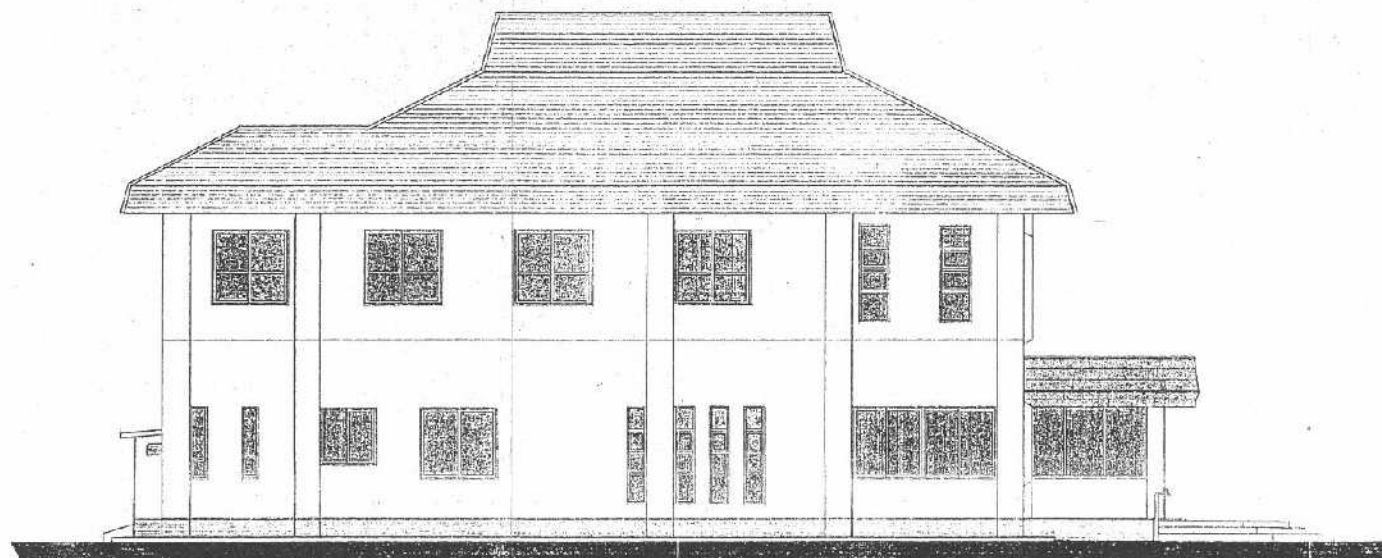
図面番号
A-13



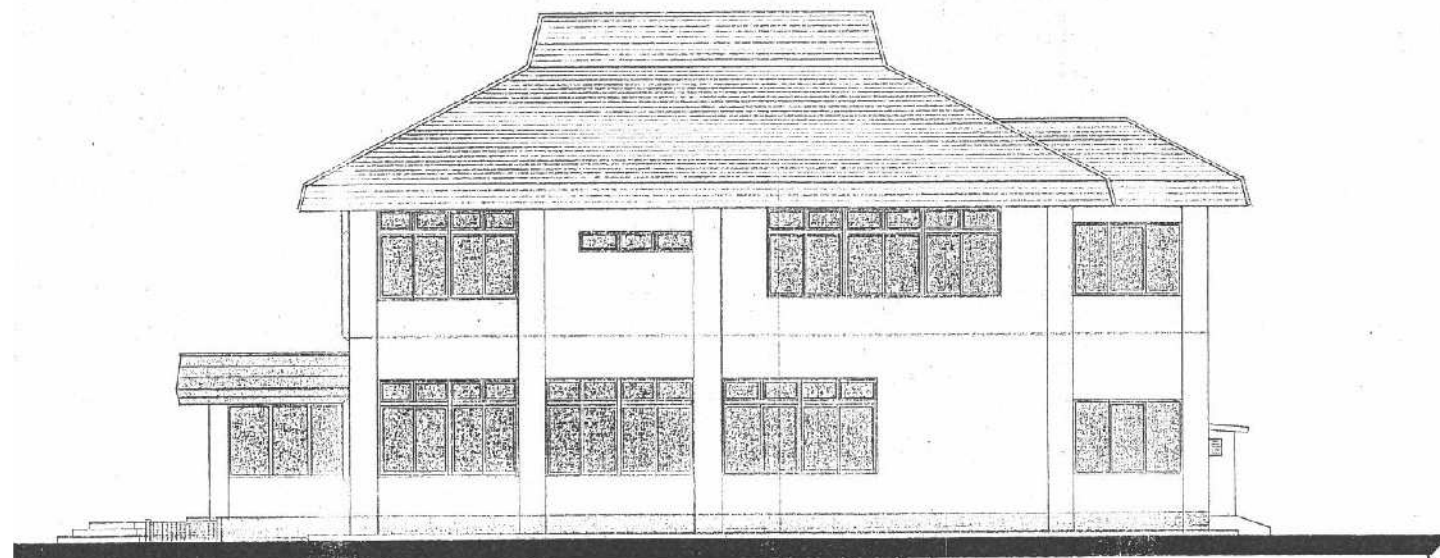
東側立面図 S=1:120



西側立面図 S=1:120



南側立面図 S=1:120



北側立面図 S=1:120

芦野集会所・倉庫・車庫・屯所・金木自然休養村管理センター
・旧金木歴史民俗資料館 解体工事

あすなろ設計企画
〒037-0012 五所川原市大字水野尾字清川1-3
TEL 0173-35-0075 FAX 0173-35-0288

1級建築士事務所 青森県 A1-708号
1級建築士 大臣登録 第206422号
管理建築士 小田桐 正繁

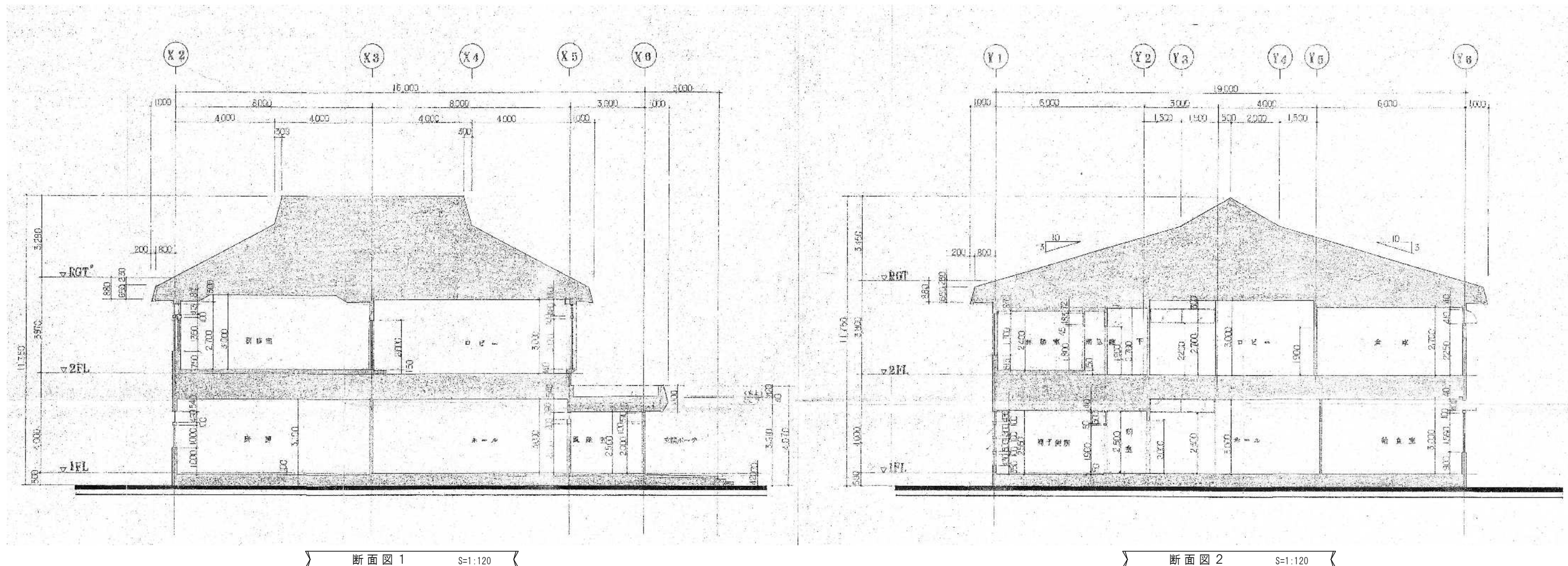
検 図	検 図	製 図

図面名称

(金木自然休養村管理センター) 立面図

作成年月日
2026年 3月 13日
図面縮尺
S=1:120

図面番号
A-15



芦野集会所・倉庫・車庫・屯所・金木自然休養村管理センター
・旧金木歴史民俗資料館 解体工事

A あすなろ設計企画
〒037-0012 五所川原市大字水野尾字清川1-3
TEL 0173-35-0075 FAX 0173-35-0288

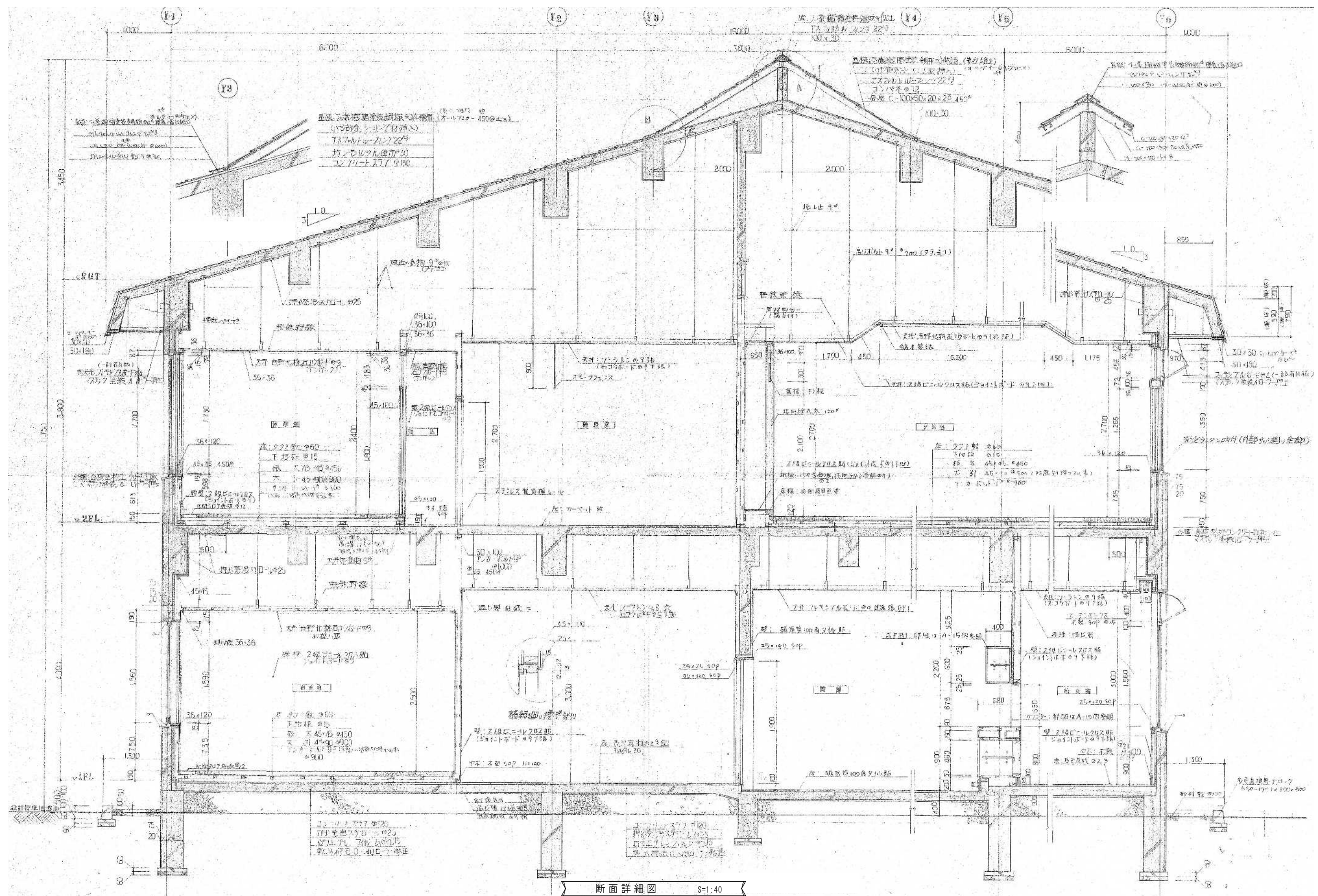
1級建築士事務所 青森県 A1-708号
1級建築士 大臣登録 第206422号
管理建築士 小田桐 正繁

検 図	校 図	製 図	図面名称
			(金木自然休養村管理センター) 断面図

(金木自然休養村管理センター) 断面図

作成年月日
2026年 3月 13日
図面縮尺
S=1:120

図面番号
A-16



芦野集会所・倉庫・車庫・屯所・金木自然休養村管理センター
・旧金木歴史民俗資料館 解体工事

A あすなろ設計企画
〒037-0012 五所川原市大字水野尾字清川1-3
TEL 0173-35-0075 FAX 0173-35-0288

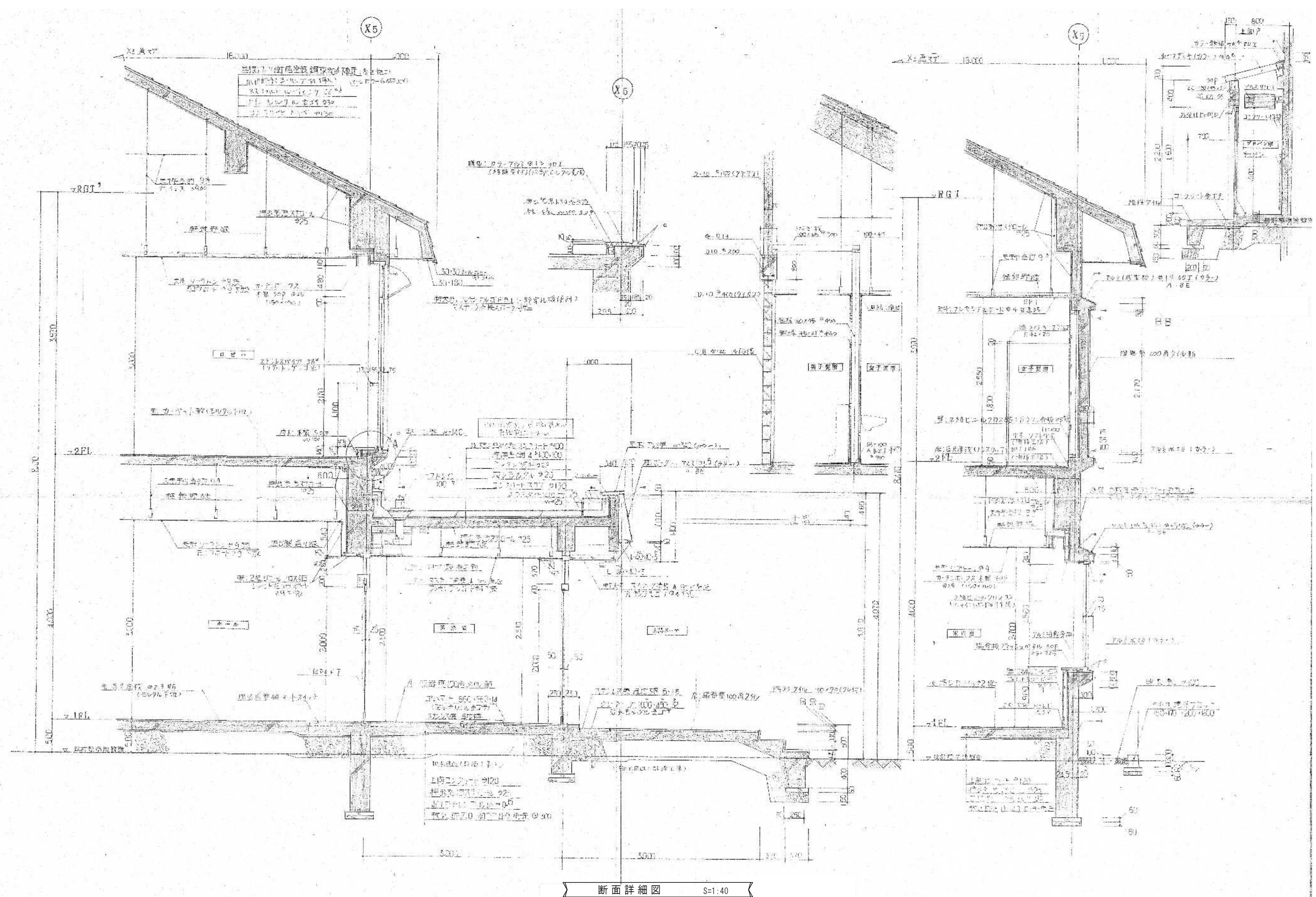
1級建築士事務所 青森県 A1-708号
1級建築士 大臣登録 第206422号
管理建築士 小田桐 正繁

検 図 検 図 製 図
図面名称

(金木自然休養村管理センター) 断面詳細図 1

作成年月日
2026年 3月 13日
図面縮尺
S=1:40

図面番号
A-17



断面詳細図 S=1:40

芦野集会所・倉庫・車庫・屯所・金木自然休養村管理センター
・旧金木歴史民俗資料館 解体工事

A あすなろ設計企画
〒037-0012 五所川原市大字水野尾字清川1-3
TEL 0173-35-0075 FAX 0173-35-0288

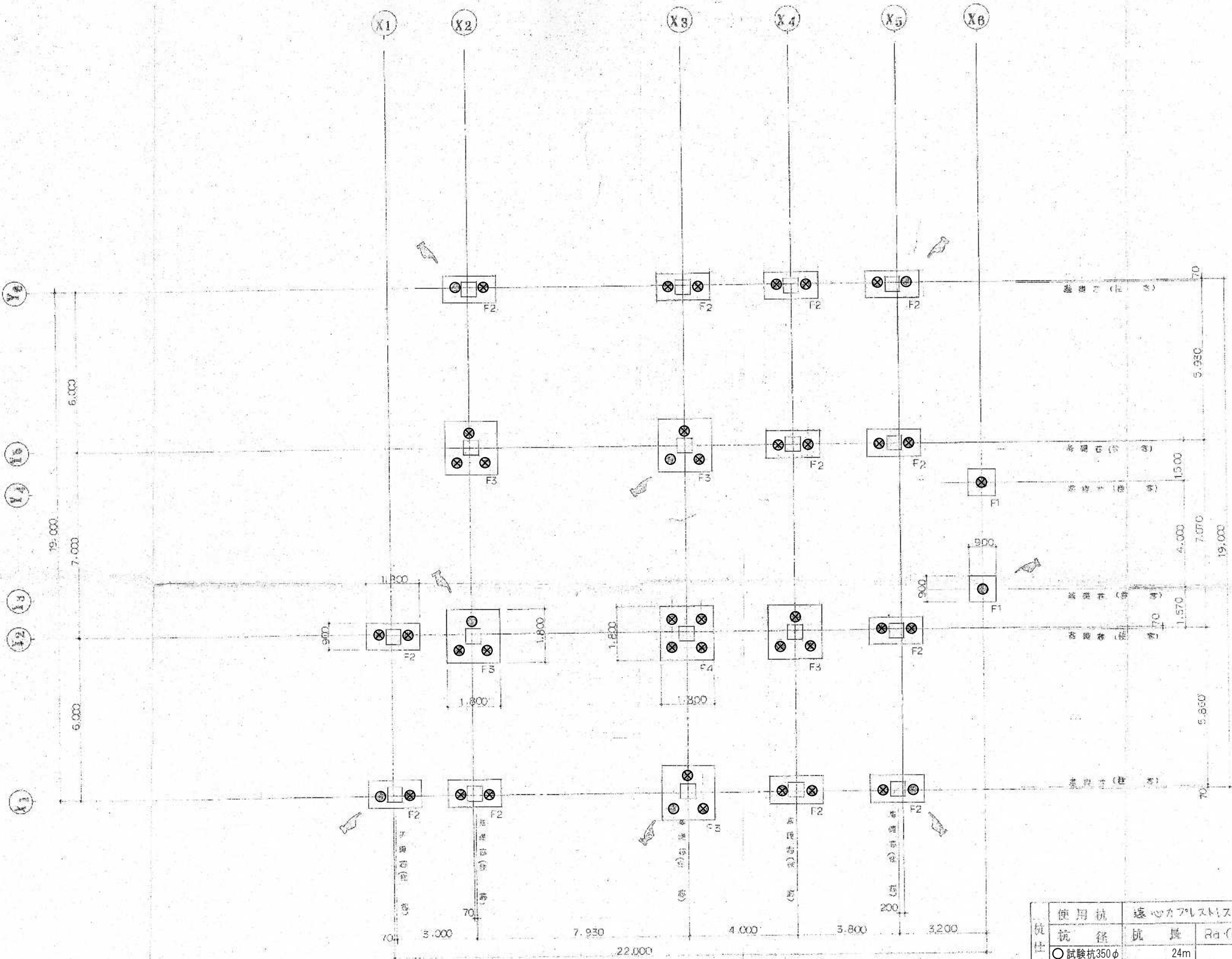
1級建築士事務所 青森県 A1-708号
1級建築士 大臣登録 第206422号
管理建築士 小田桐 正繁

検 図	校 図	製 図

図面名称
(金木自然休養村管理センター) 断面詳細図2

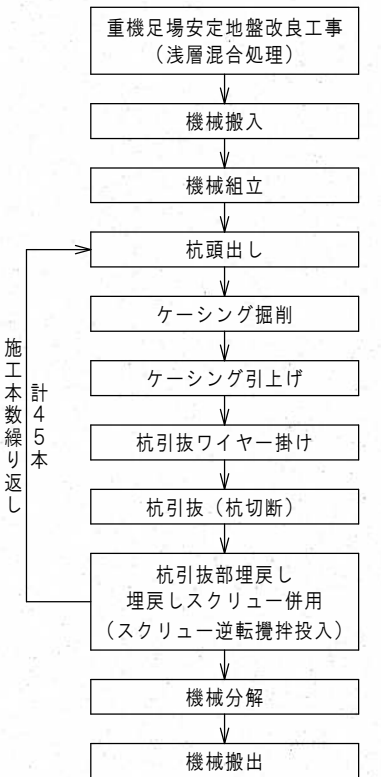
作成年月日	図面縮尺
2026年 3月 13日	S=1:40

図面番号
A-18



杭・基礎伏図 S=1:120

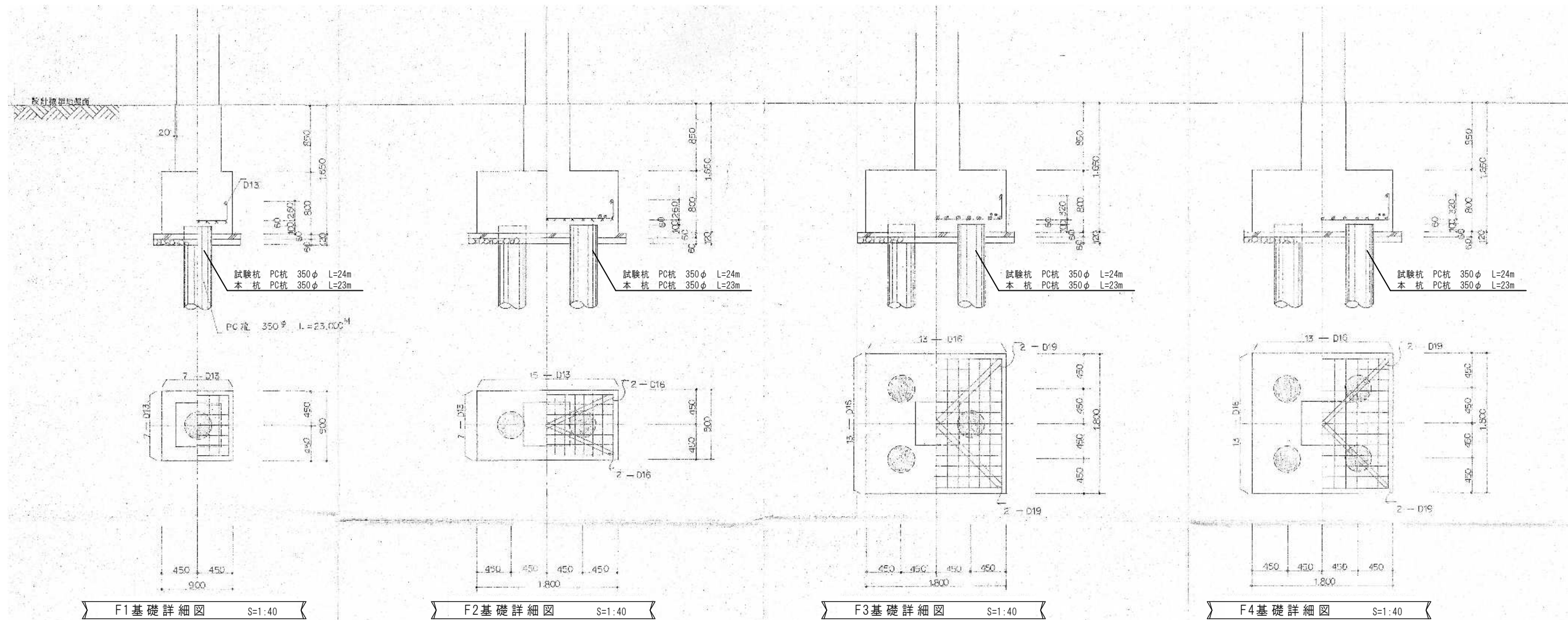
オーガーケーシング杭抜工法



杭仕様	使用杭 遠心カプレストスコンクリート杭 (PCパイプ A種)				
	杭径	杭長	Ra (長期)	杭本数	備考
○	試験杭350φ	24m	48t/本	8本	※試験杭は(西中地区)3根計に準拠杭を以て杭基構内の位置を指定
⊗	本杭350φ	23m	48t/本	37本	※試験杭の杭長は1+17m(24m)※20mまでケーシング使用

※使用コンクリート、使用鉄筋、使用鉄骨

・構造体(柱梁、壁、基礎スラブ、基礎)	・Fc 210 ^{MPa}	・S=21 ^{mm}	(基礎の寸法は18 ^{mm})とする。
・1階土間コンクリート	・Fc 180 ^{MPa}	・S=18 ^{mm}	
・2階コンクリート	・Fc 135 ^{MPa}	・S=15 ^{mm}	
・使用鉄筋	・SD 30		
・使用鉄骨	・SS 41		

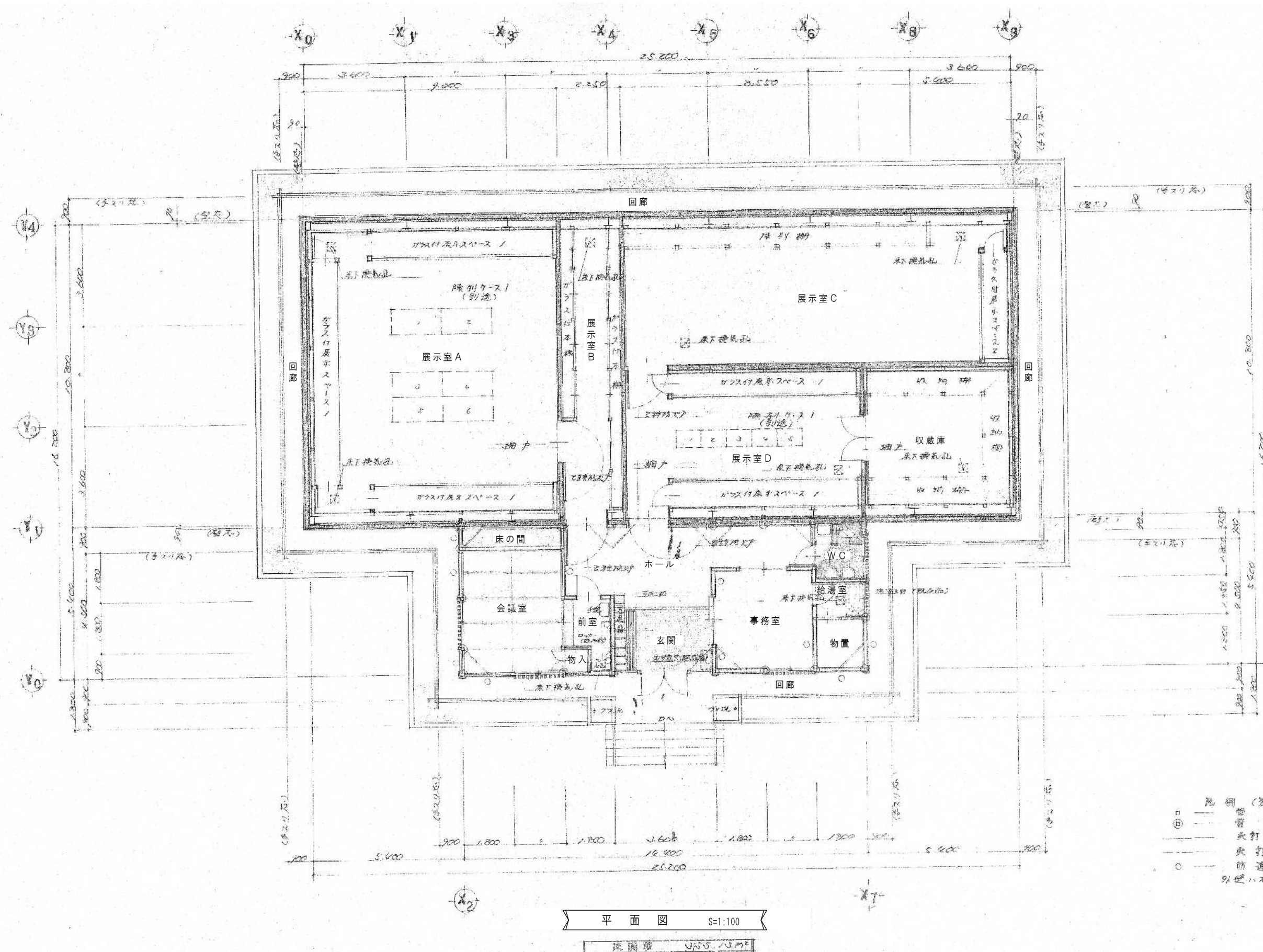


地中梁断面リスト S=1:40

行 号	FC ₁	FC ₂	FE ₁	FE ₂				
位 置	全断面	全断面	全断面	全断面				
断 面								
B × D	320 × 1,200	260 × 800	300 × 600	300 × 450				
上 部 筋	4 - D22	3 - D22	2 - D22	2 - D16				
下 部 筋	4 - D22	3 - D22	2 - D22	2 - D16				
縦 筋 間 隔	D10 - 200 ^φ	D10 - 200 ^φ	D10 - 200 ^φ	D10 - 200 ^φ				
補 筋 筋	4 - D10, 2 - D13	2 - D10						
縦 筋 間 隔	D10 - 1,000 ^φ	D10 - 1,000 ^φ						

外 部 仕 上 表				特 記 事 項
屋 根	アスファルトフェルト20kg下地 カラー鉄板#29－文字葺き			：アスベスト含有建材(レベル1)とする。
軒 裏	スレート板t=5 目スカシV.P			※ロックウール耐火被覆材に含有(鉄骨部材リスト参照)
外 壁	管理棟 ラスモルタル刷毛引 アクリル系リシン吹付			：アスベスト含有建材(レベル3)とする。
	展示棟 A.L.O版t=120下地 アクリル系リシン吹付			
	腰(なまこ壁)モルタル金ゴテV.P			
開口部	住宅用アルミサッシ			
	玄関ドア フロント材使用ビス止め			
階段・回廊	鉄骨O.P			

内 部 仕 上 表													
階数	室 名	床		巾 木		壁		天 井		廻 縁		天井高	備 考
		下 地	仕 上	仕 上	H	下 地	仕 上	下 地	仕 上	仕 上	H		
1	玄 関	モルタル	クリンカータイル	ヒバ			ラスモルタル ソラコート	木下地	ジブトーン	ラワン		2,850	下足棚
	ホール	木床組	フローリング(ヒバ)	ラワン	100		ラスモルタル ソラコート	木下地	ジブトーン	ラワン		2,700	
	展示室A	木床組	フローリング(ヒバ)	ヒバ	100	石膏ボードt=9.5	吹付塗材(小砂壁風)	石膏ボードt=9.5	吹付塗材(大砂壁風)			3,300	
						モルタル	吹付塗材(小砂壁風)						
	展示室A展示ケース	木床組	ベニヤt=12			ベニヤt=5.5	吹付塗材(小砂壁風)	石膏ボードt=9.5	吹付塗材(小砂壁風)				
	展示室B	木床組	フローリング(ヒバ)	ヒバ	100	石膏ボードt=9.5	吹付塗材(小砂壁風)	石膏ボードt=9.5	吹付塗材(大砂壁風)			2,700	
	展示室B展示ケース	木床組	ベニヤt=12	雑巾摺		石膏ボードt=9.5	クロス貼(準不燃)	木下地	石膏ボードt=9.5				
						木下地	石膏ボードt=9.5						
	展示室C	木床組	フローリング(ヒバ)	ヒバ	100	石膏ボードt=9.5	吹付塗材(小砂壁風)	石膏ボードt=9.5	吹付塗材(大砂壁風)			3,300	
						モルタル	クロス貼(準不燃)						
	展示室C展示ケース	木床組	ベニヤt=12			ベニヤt=5.5	吹付塗材(小砂壁風)	ベニヤt=3	吹付塗材(小砂壁風)				
	展示室D	木床組	フローリング(ヒバ)	ヒバ	100	石膏ボードt=9.5	吹付塗材(小砂壁風)	石膏ボードt=9.5	吹付塗材(大砂壁風)			3,300	
						石膏ボードt=9.5	クロス貼(準不燃)						
	展示室D展示ケース	木床組	ベニヤt=12			ベニヤt=5.5	吹付塗材(小砂壁風)	ベニヤt=3	吹付塗材(小砂壁風)				
	収蔵庫	木床組	フローリング(ヒバ)	ヒバ	100	木下地	石膏ボードt=9.5	石膏ボードt=9.5	クロス貼(準不燃)	ヒバ		3,000	収納棚
	WC	モルタル	モザイクタイル			モルタル	75角タイル	木下地	スレート板t=5 目スカシ			2,550	
		踏込床 木床組	フローアー										
	事務室	木床組	フローリング(ヒバ)	ラワン	100	ベニヤt=5.5	クロス貼(準不燃)	木下地	ジブトーン	ラワン		2,700	
	給湯室	木床組	フローアー	ラワン	100	木下地	スレート板t=5 目スカシ	木下地	スレート板t=5 目スカシ	ラワン		2,400	
	物 置	木床組	フローアー	寄せ木	100	木下地	ベニヤt=5.5	木下地	ベニヤt=5.5	ヒバ		2,400	
	会議室	木床組＋敷板t=12	タタミt=60	タタミ寄せ		ラスボード	ジュラク塗り	木下地	化粧石膏ボードt=9.5	ヒバ		2,700	
	床の間	木床組	地板t=12	寄せ木		ラスボード	ジュラク塗り	木下地	化粧石膏ボードt=9.5	ヒバ		2,580	
	物 入	木床組	ベニヤt=5.5	寄せ木		木下地	ベニヤt=3	木下地	ベニヤt=3	ヒバ		2,700	
	前 室	木床組	フローリング(ヒバ)	寄せ木		ラスボード	ジュラク塗り	木下地	化粧石膏ボードt=9.5	ヒバ		2,700	



平面図 S=1:100
図面番号 A-43

芦野集会所・倉庫・車庫・屯所・金木自然休養村管理センター
・旧金木歴史民俗資料館 解体工事

A あすなろ設計企画
〒037-0012 五所川原市大字水野尾字清川1-3
TEL 0173-35-0075 FAX 0173-35-0288

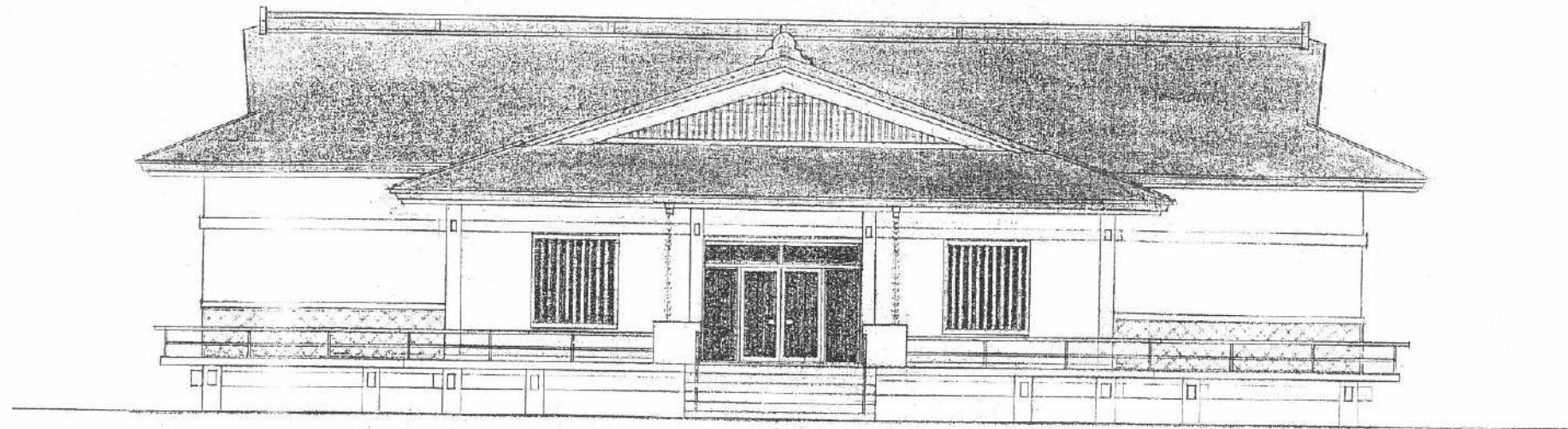
1級建築士事務所 青森県 A1-708号
1級建築士 大臣登録 第206422号
管理建築士 小田桐 正繁

検 図	検 図	製 図	図面名称
			(旧金木歴史民俗資料館) 平面図

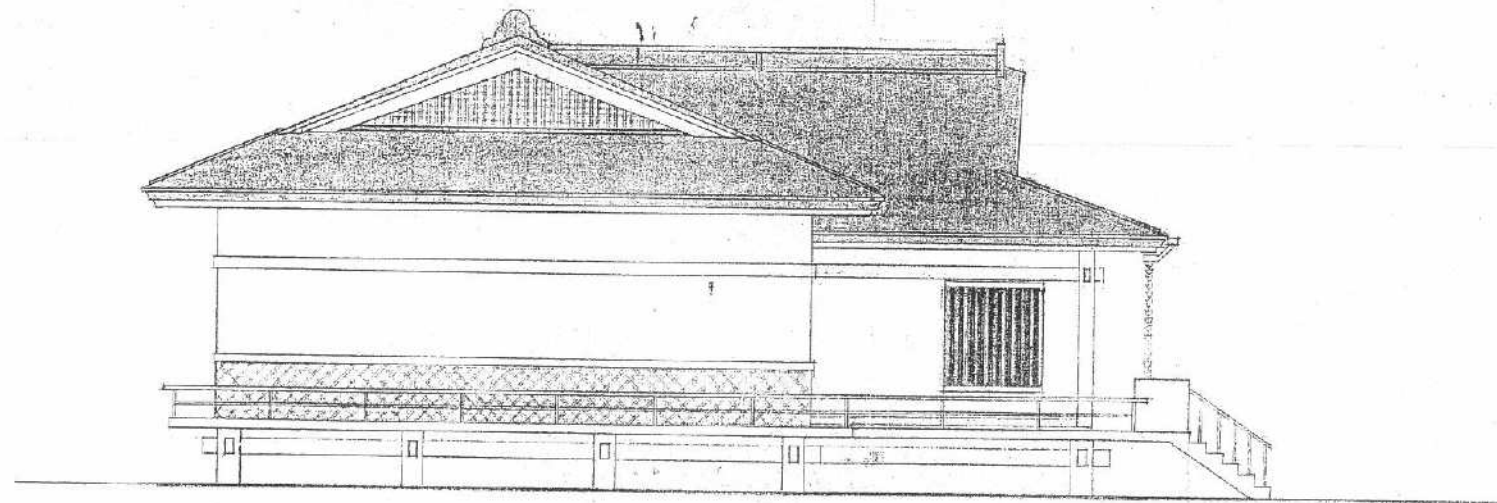
(旧金木歴史民俗資料館) 平面図

作成年月日
2026年 3月 13日
図面縮尺
S=1:100

図面番号
A-43



東側立面図 S=1:100



南側立面図 S=1:100

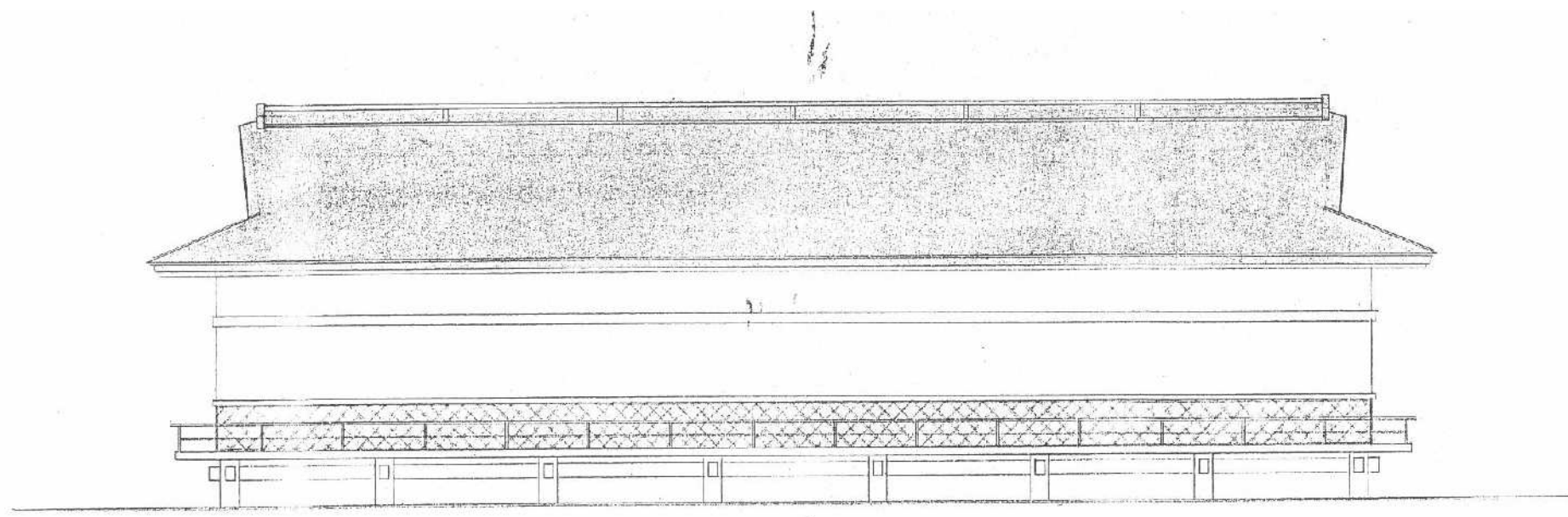
芦野集会所・倉庫・車庫・屯所・金木自然休養村管理センター
・旧金木歴史民俗資料館 解体工事

A あすなろ設計企画
〒037-0012 五所川原市大字水野尾字清川1-3
TEL 0173-35-0075 FAX 0173-35-0288

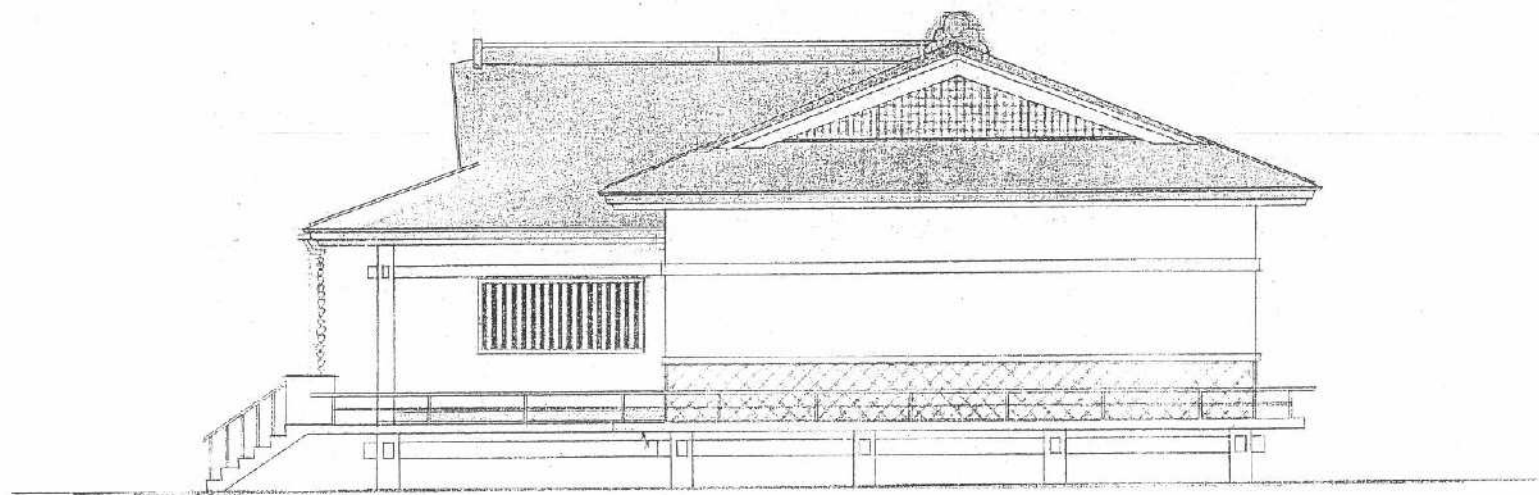
1級建築士事務所 青森県 A1-708号
1級建築士 大臣登録 第206422号
管理建築士 小田桐 正繁

検 図	検 図	製 図	図面名称
			(旧金木歴史民俗資料館) 立面図1

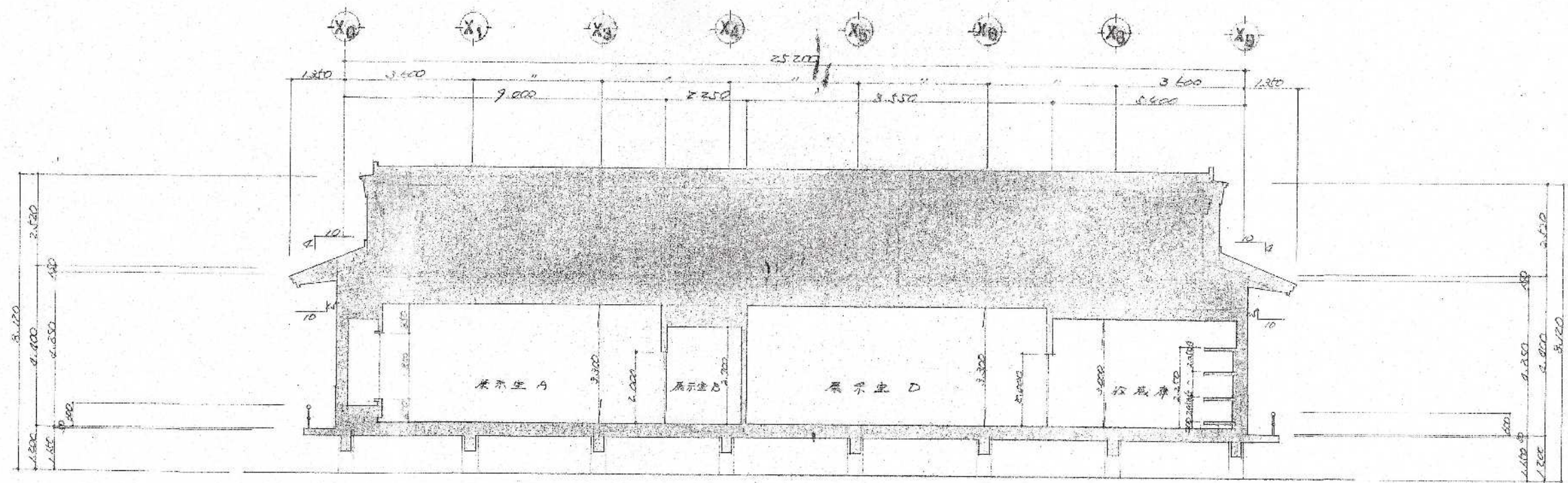
作成年月日 2026年 3月 13日	図面番号 A-44
図面縮尺 S=1:100	



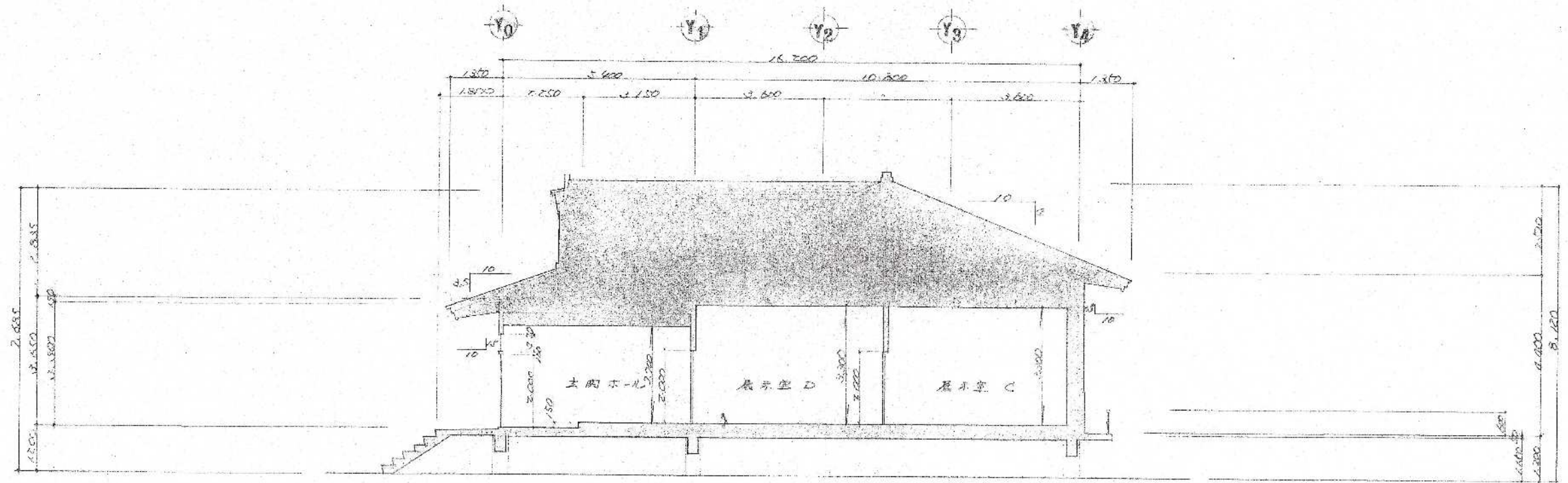
西側立面図 S=1:100



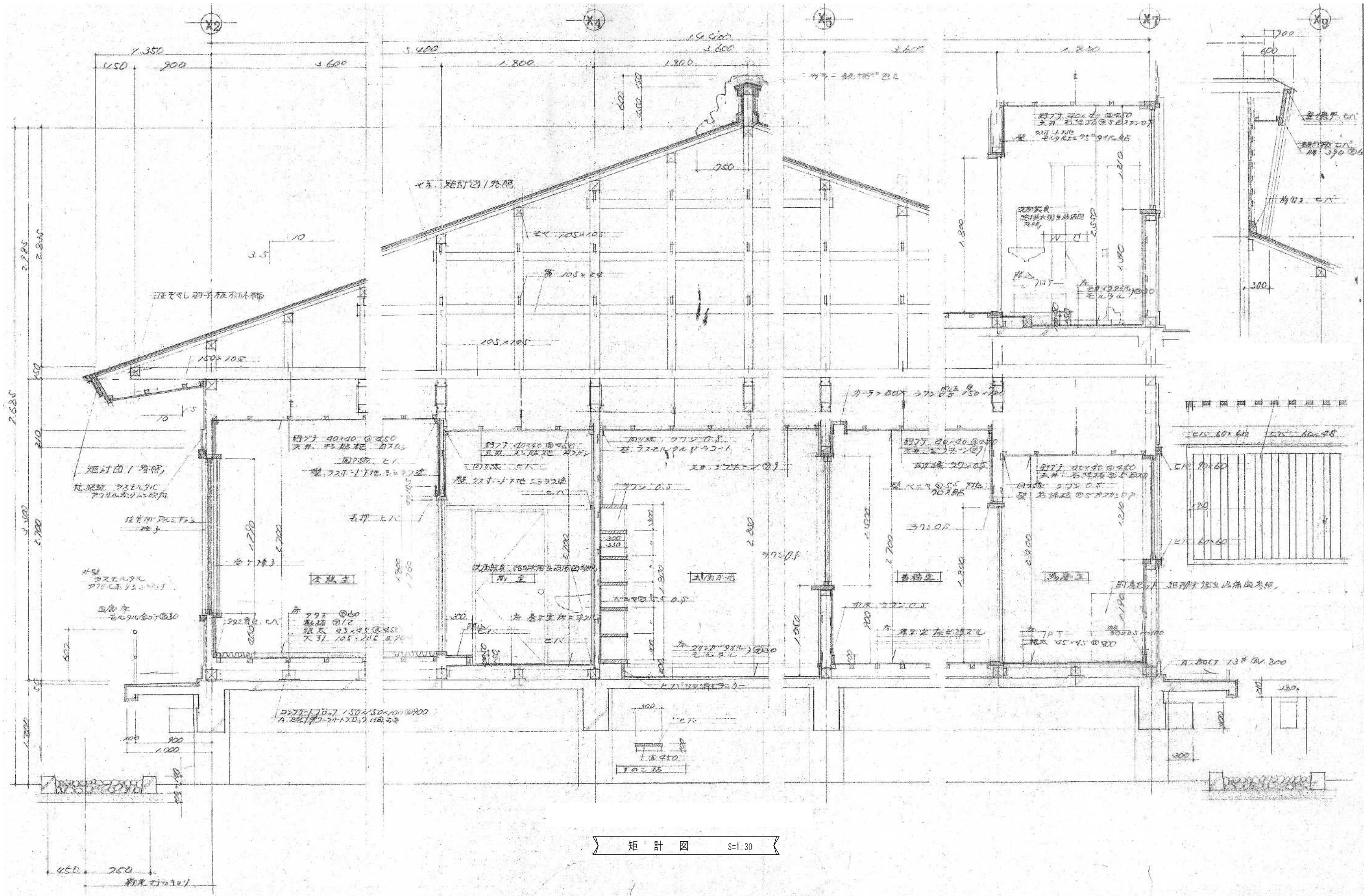
北側立面図 S=1:100



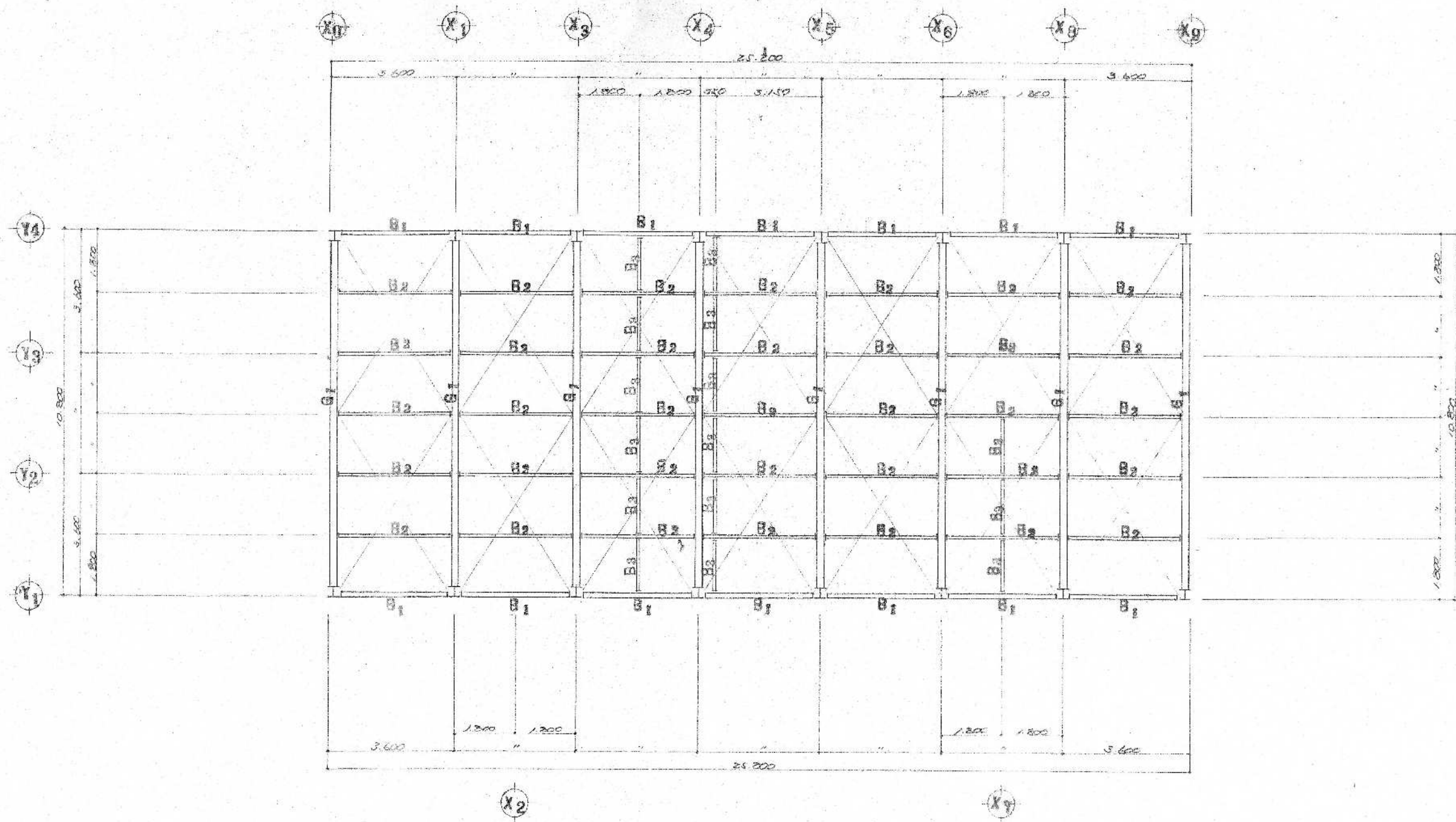
断面図 1 S=1:100






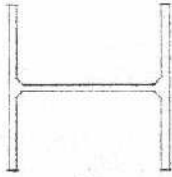



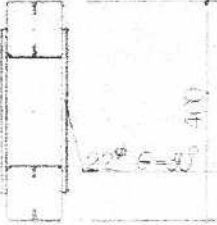
断面図 2 S=1:100



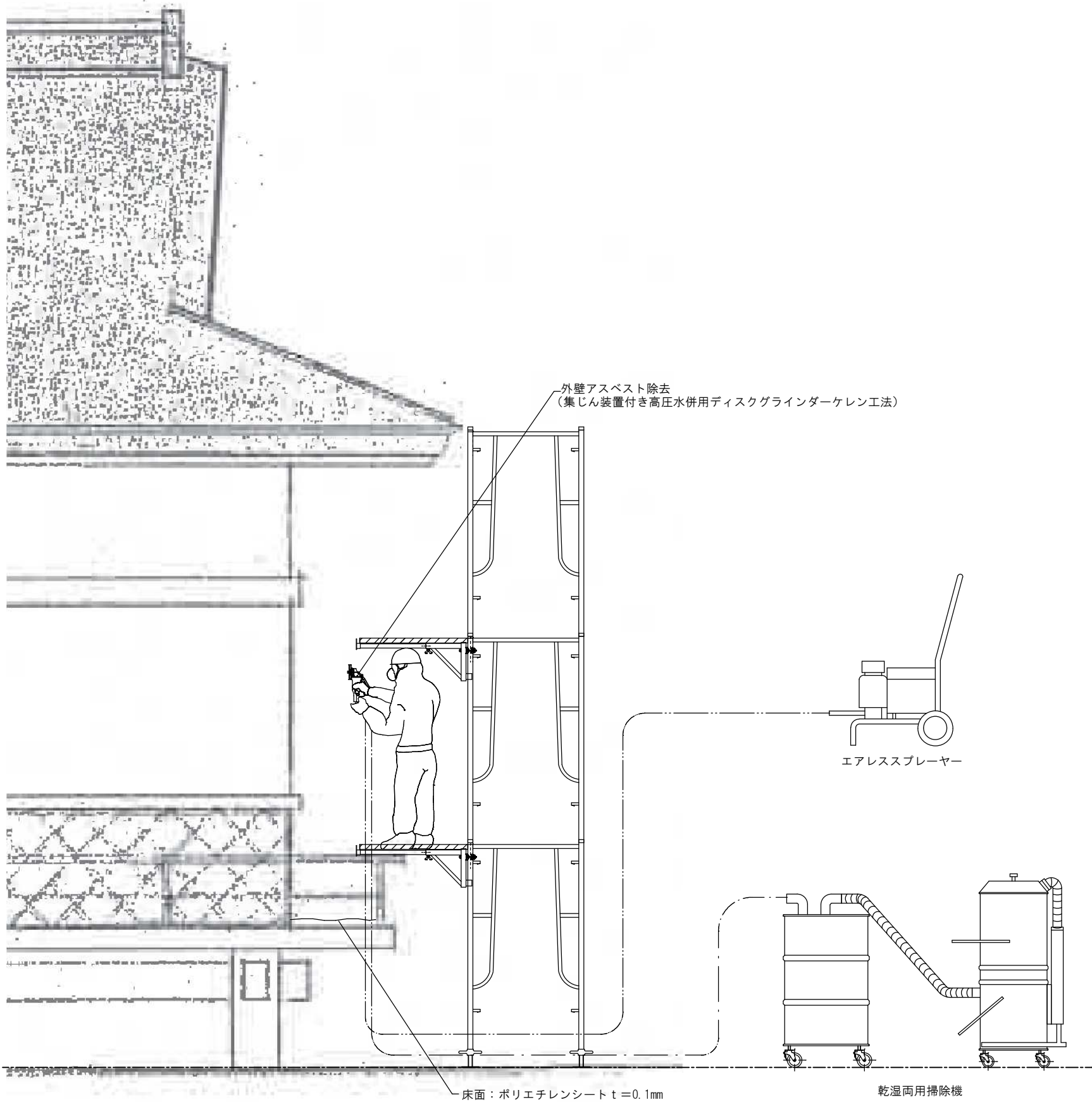
矩 計 図 S=1:30



小屋梁伏図 S=1:100

						
G1	B1 B2	B3	G1	P1	水平ブレース	壁面ブレース
H-400×200×8×13	H-250×125×6×9	LH-250×125×3.2×4.5	H-300×300×10×15	20-100×50×20×2.3	1-16φ (ターンバックル付)	FB-75×6
耐火被覆 t=30	耐火被覆 t=30	耐火被覆 t=30	耐火被覆 t=30	耐火被覆 t=30	耐火被覆 t=30	耐火被覆 t=30
						
						G1
						40-100×50×20×3.2

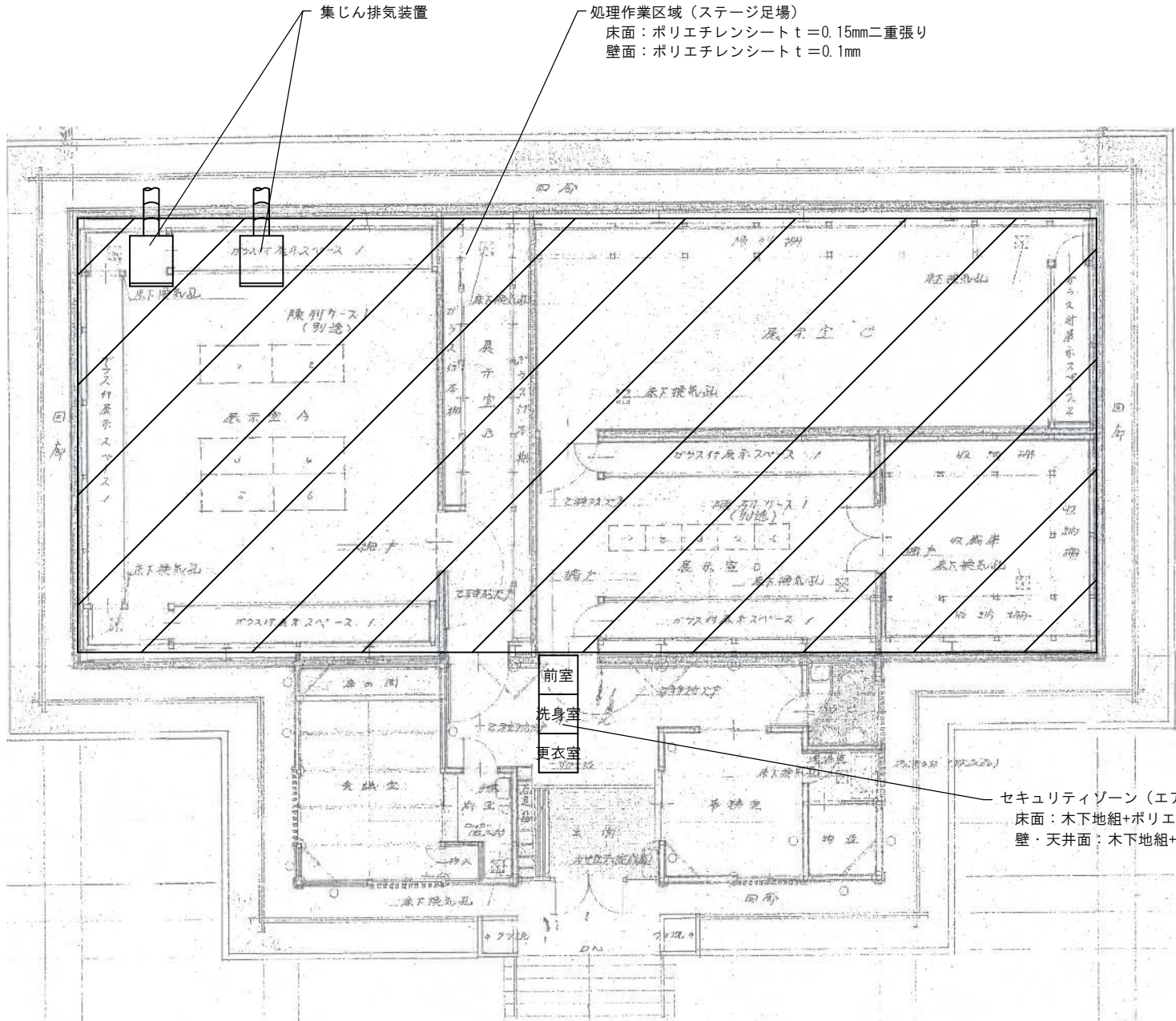
※ : アスベスト含有建材(レベル1)とする。
※含有建材の耐火被覆材はロックウール。



作業区域仮設計画参考図 立面図

(1) 事前調査及び処理計画
(2) 発注者に事前調査の結果等を説明
(3) 資材等の調達・搬入・点検
(4) 養生
(5) 壁面仕上塗材及び床面接着剤除去
(6) 袋詰め
(7) 養生撤去
(8) 清掃
(9) 産業廃棄物の運搬・処分
(10) 検査
(11) 記録
完了

- (1) 事前調査及び処理計画
建築物石綿含有建材調査者による事前調査と処理計画及び処理計画書等を作成する。
- (2) 発注者に事前調査の結果等を説明
事前調査結果と届け出内容を発注者へ説明する。
- (3) 資材等の調達・搬入・点検
①安全衛生設備を調達し、事前に点検をする。
②防護服、呼吸用保護具は国家検定等計画書に基づく作業レベルに応じたものを
予定作業者数より多くの数を準備し、フィルター及び交換備品の確認、点検を実施する。
③使用資材、機材、安全衛生設備等は一時保管場所へ搬入する。
④アスベスト処理作業中である事等の標識は、作業場内外からも周辺住民の見易い所に表示する。
事前調査結果は関係作業者のみならず、周辺住民にも見易い場所へ石綿規則第3条の規定等を掲示する。
⑤処理作業現場外に休憩所を設置する。
夏期作業時には飲料水と塩を用意し、熱中症にも配慮する。
- (4) 養生
床面は、厚み0.10mmのポリエチレンシートで1枚張りをする。
- (5) 壁面仕上塗材
集塵装置付き高圧水併用ディスクグラインダーを用いて、壁面仕上塗材の切削洗浄除去を実施する。
- (6) 袋詰め
高分子吸収ポリマーを混ぜ、アスベスト廃棄用透明ポリ袋で二重密封する。
- (7) 養生撤去
養生材はアスベスト廃棄用透明ポリ袋で密封する。
- (8) 清掃
床面をHEPAフィルター付掃除機等で念入りに清掃する。
- (9) 産業廃棄物の運搬・処分
①石綿廃棄物は、仮保管庫に集積し収集運搬日まで保管する。
②収集運搬車両は最終処分場又は積み替え保管場所まで直行する。
また、落下防止の処置を行うとともに盗難にも注意を払う。
ポリ袋の開封は絶対行わず、破れ等が生じた時は、速やかにテープ等で補修し、
新たにポリ袋に密封する。廃棄物はポリ袋に入ったまま開封せずに埋立処分する。
- (10) 検査
工事記録を作成するとともに、発注者等に工事完了報告をして、工事監理者による完成検査を受ける。
- (11) 記録
作業者記録、作業等記録は、石綿障害予防規則 第35条により40年間保存する。



作業区域仮設計画参考図 平面図

：吹付けロックウール除去範囲

(1) 事前調査及び処理計画
(2) 発注者に事前調査の結果等を説明
(3) 関係役所等への届出
(4) 資材等の調達・搬入・点検
(5) 仮設足場設置
(6) 作業区域の隔離養生
(7) セキュリティゾーンの設置
(8) 集じん排気装置の設置
(9) 天井材撤去
(10) 仮設足場盛替え
(11) 作業区域の隔離養生
(12) 吹付けロックウール除去
(13) 袋詰め
(14) 粉じん飛散防止処理
(15) 養生材等撤去
(16) 清掃
(17) 特別管理産業廃棄物の運搬・処分
(18) 検査
(19) 記録
完了

- (1) 事前調査及び処理計画

建築物石綿含有建材調査者による事前調査と処理計画及び処理計画書等を作成する。
- (2) 発注者に事前調査の結果等を説明

事前調査結果と届け出内容を発注者へ説明する。
- (3) 関係役所等への届出

関係役所等に処理工事の届出を行う。
- (4) 資材等の調達・搬入・点検

①安全衛生設備を調達し、事前に点検をする。

②防護服、呼吸用保護具は国家検定等計画書に基づく作業レベルに応じたものを
予定作業者数より多くの数を準備し、フィルター及び交換備品の確認、点検を実施する。

③使用資材、機材、安全衛生設備等は一時保管場所へ搬入する。

④アスベスト処理作業中である事等の標識は、作業場内外からも周辺住民の見易い所に表示する。
事前調査結果は関係作業者のみならず、周辺住民にも見易い場所へ石綿規則第3条の規定等を掲示する。

⑤処理作業現場外に休憩所を設置する。
夏期作業時には飲料水と塩を用意し、熱中症にも配慮する。
- (5) 仮設足場設置

天井下にステージ足場を設置する。
- (6) 作業区域の隔離養生

壁面は厚み0.10mmのポリエチレンシートを張り、
床面は厚み0.15mmのポリエチレンシートを2枚張りつける。
ポリエチレンシートの端末部は粘着テープ等で固定をする。
- (7) セキュリティゾーンの設置

セキュリティゾーン（更衣室・洗身室エアシャワー・前室）を設置し除去作業区域に隔離通路によって接続する。
- (8) 集じん排気装置の設置

石綿繊維が99.97%以上の捕集効率のあるHEPAフィルター（高性能微粒子フィルター）を設置する。
- (9) 天井材撤去

天井材及び下地材を撤去する。
- (10) 仮設足場盛替え

天井材撤去後、床面の養生を撤去し、足場を盛替えのうえ、屋根に手が届く範囲まで足場を設置する。
石綿繊維が99.97%以上の捕集効率のあるHEPAフィルター（高性能微粒子フィルター）を
装備して機種を隔離養生内に設置する。
- (11) 作業区域の隔離養生

足場盛替えの際に撤去した養生材の開口部については、再度ポリエチレンシートにより隔離養生を行う。
- (12) 吹付けロックウール除去

粉じん飛散抑制剤を吹付け後、スクレーパー、ブラシ等で除去する。
区域内のアスベスト粉じん濃度低減の為、必要に応じて気中にもスプレーをする。
- (13) 袋詰め

アスベスト専用黄色ポリエチレン袋に入れた後、透明ポリエチレン袋に入れ二重密封する。
- (14) 粉じん飛散防止処理

作業区域内を一旦清掃し、除去面及び隔離養生材に、
粉じん飛散防止剤をエアレスブレイヤーで吹付ける。その際、気中にも散布する。
- (15) 養生材等撤去

壁面、床面の順に養生撤去し、隔離区域を解除する。養生ポリエチレンシートは、
汚染面が内側になるように折りたたみ、ポリ袋で二重密封する。
- (16) 清掃

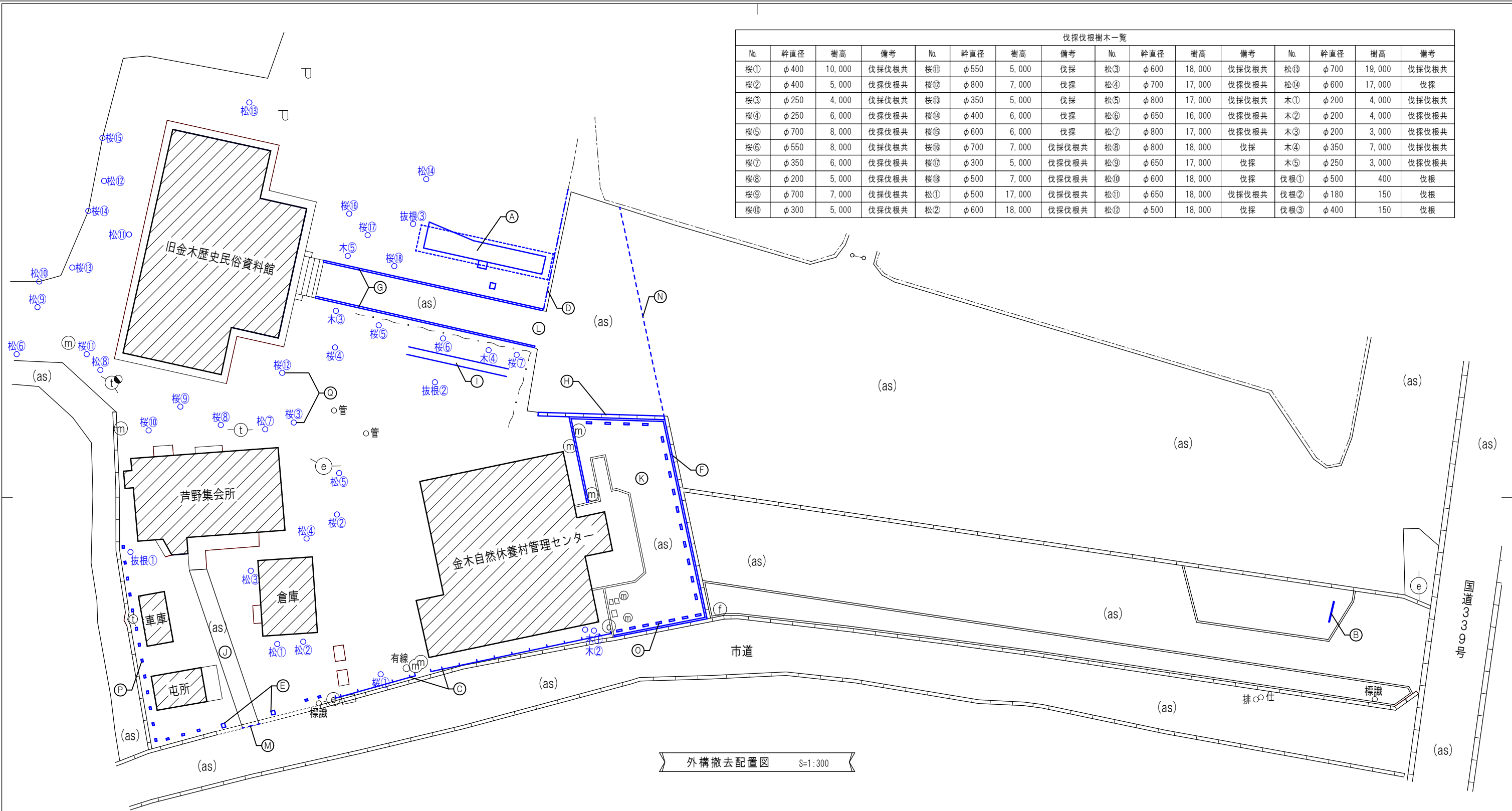
床面をHEPAフィルター付掃除機等で念入りに清掃する。
- (17) 特別管理産業廃棄物の運搬・処分

①石綿廃棄物は、仮保管庫に集積し収集運搬日まで
特別管理産業廃棄物管理責任者の管理元で保管する。

②収集運搬車両には他の廃棄物と混載せず、最終処分場には直行する。
落下防止の処置を行うとともに盗難にも注意を払う。
ポリ袋の開封は絶対行わず、破れ等が生じた時は、速やかにテープ等で補修し、
新たにポリ袋に二重密封する。廃棄物はポリ袋に入ったまま開封せずに埋立処分する。
- (18) 検査

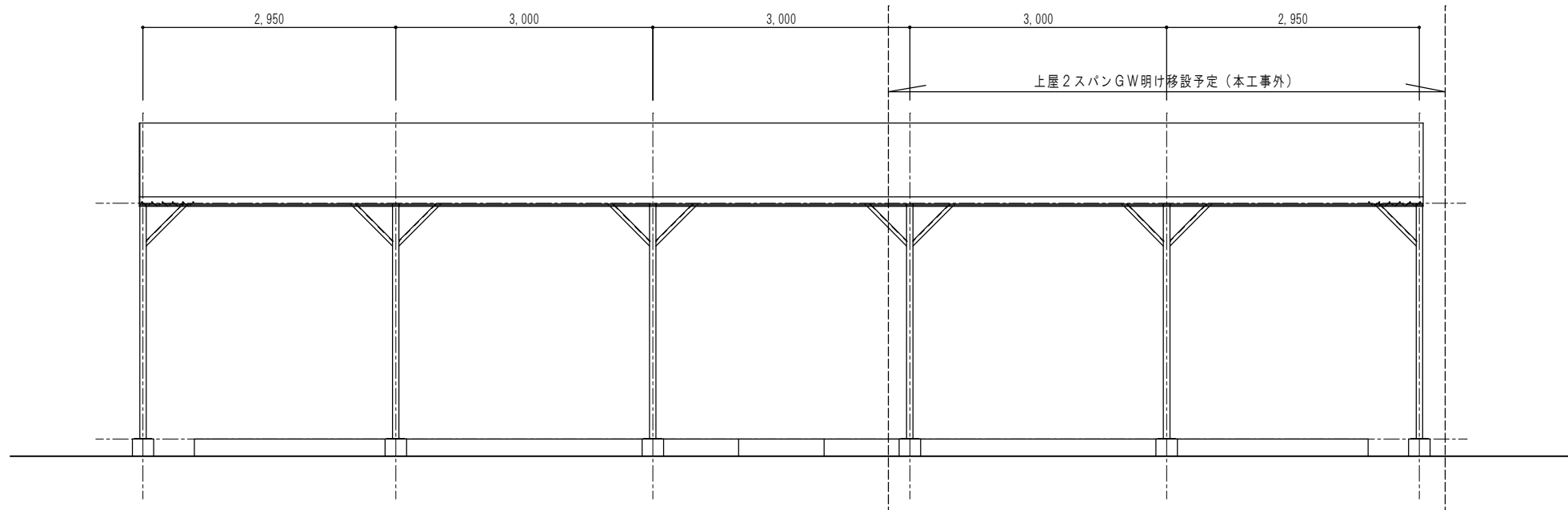
工事記録を作成するとともに、発注者等に工事完了報告をして、工事監理者による完成検査を受ける。
- (19) 記録

作業者記録、作業等記録は、石綿障害予防規則 第35条により40年間保存する。

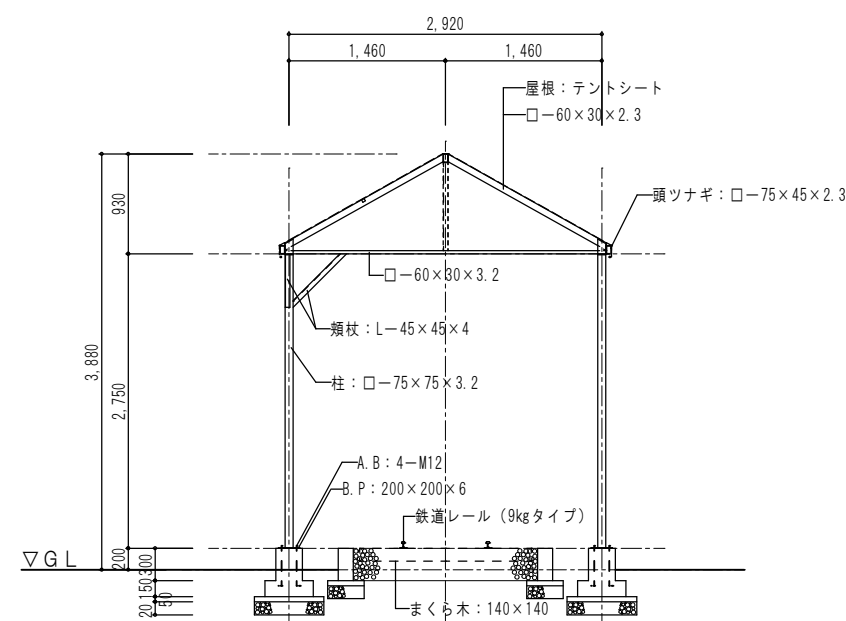


伐採伐根樹木一覧															
No.	幹直径	樹高	備考	No.	幹直径	樹高	備考	No.	幹直径	樹高	備考	No.	幹直径	樹高	備考
桜①	φ 400	10,000	伐採伐根共	桜⑪	φ 550	5,000	伐採	松③	φ 600	18,000	伐採伐根共	松⑬	φ 700	19,000	伐採伐根共
桜②	φ 400	5,000	伐採伐根共	桜⑫	φ 800	7,000	伐採	松④	φ 700	17,000	伐採伐根共	松⑭	φ 600	17,000	伐採
桜③	φ 250	4,000	伐採伐根共	桜⑬	φ 350	5,000	伐採	松⑤	φ 800	17,000	伐採伐根共	木①	φ 200	4,000	伐採伐根共
桜④	φ 250	6,000	伐採伐根共	桜⑭	φ 400	6,000	伐採	松⑥	φ 650	16,000	伐採伐根共	木②	φ 200	4,000	伐採伐根共
桜⑤	φ 700	8,000	伐採伐根共	桜⑮	φ 600	6,000	伐採	松⑦	φ 800	17,000	伐採伐根共	木③	φ 200	3,000	伐採伐根共
桜⑥	φ 550	8,000	伐採伐根共	桜⑯	φ 700	7,000	伐採伐根共	松⑧	φ 800	18,000	伐採	木④	φ 350	7,000	伐採伐根共
桜⑦	φ 350	6,000	伐採伐根共	桜⑰	φ 300	5,000	伐採伐根共	松⑨	φ 650	17,000	伐採	木⑤	φ 250	3,000	伐採伐根共
桜⑧	φ 200	5,000	伐採伐根共	桜⑱	φ 500	7,000	伐採伐根共	松⑩	φ 600	18,000	伐採	伐根①	φ 500	400	伐根
桜⑨	φ 700	7,000	伐採伐根共	松①	φ 500	17,000	伐採伐根共	松⑪	φ 650	18,000	伐採伐根共	伐根②	φ 180	150	伐根
桜⑩	φ 300	5,000	伐採伐根共	松②	φ 600	18,000	伐採伐根共	松⑫	φ 500	18,000	伐採	伐根③	φ 400	150	伐根

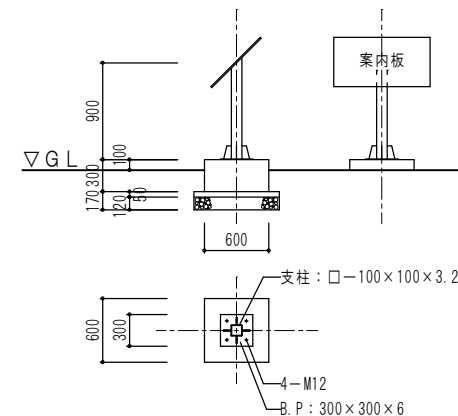
外 構 撤 去 リ ス ト															
記号	名称	仕様	数量	記号	名称	仕様	数量	記号	名称	仕様	数量	記号	名称	仕様	数量
Ⓐ	屋外展示物	上屋、基礎、レール、貨車、丸太 ※一部上屋移設(本工事外)	1 基	Ⓔ	コンクリート製門柱	アスベスト含有(A-69図示)	1 門	Ⓜ	アスファルト舗装	アスファルト舗装撤去	34 ㎡	Ⓟ	フェンス基礎	300×200×500	18 個
				Ⓕ	境界ブロック	170～150×200×600	52 m	Ⓨ	アスファルト舗装	アスファルト舗装撤去	57 ㎡	Ⓠ	樹木	伐採・伐根	一覧参照
Ⓑ	木製看板		1 基	Ⓖ	境界ブロック	170～150×200×600(2列)	48 m	Ⓗ	アスファルト舗装	アスファルト舗装撤去	350 ㎡				
Ⓒ	木塀	木塀+基礎	27.3 m	Ⓗ	落し蓋敷U型側溝	W=450	14 m	Ⓜ	カッター入	アスファルトカッター入れ	2 m				
Ⓓ	擬木チェーン柵	擬木:H=1,200	10 本	Ⓘ	鉄道レール	レール:9kgレール(11m×2連)	22 m	Ⓝ	カッター入	アスファルトカッター入れ	20 m				
		チェーン(SUS304):L=1,000(9カ所)	9 m				Ⓖ	コンクリートブロック	150×200×600	21 個					



① 屋外展示物上屋姿図 S=1:50

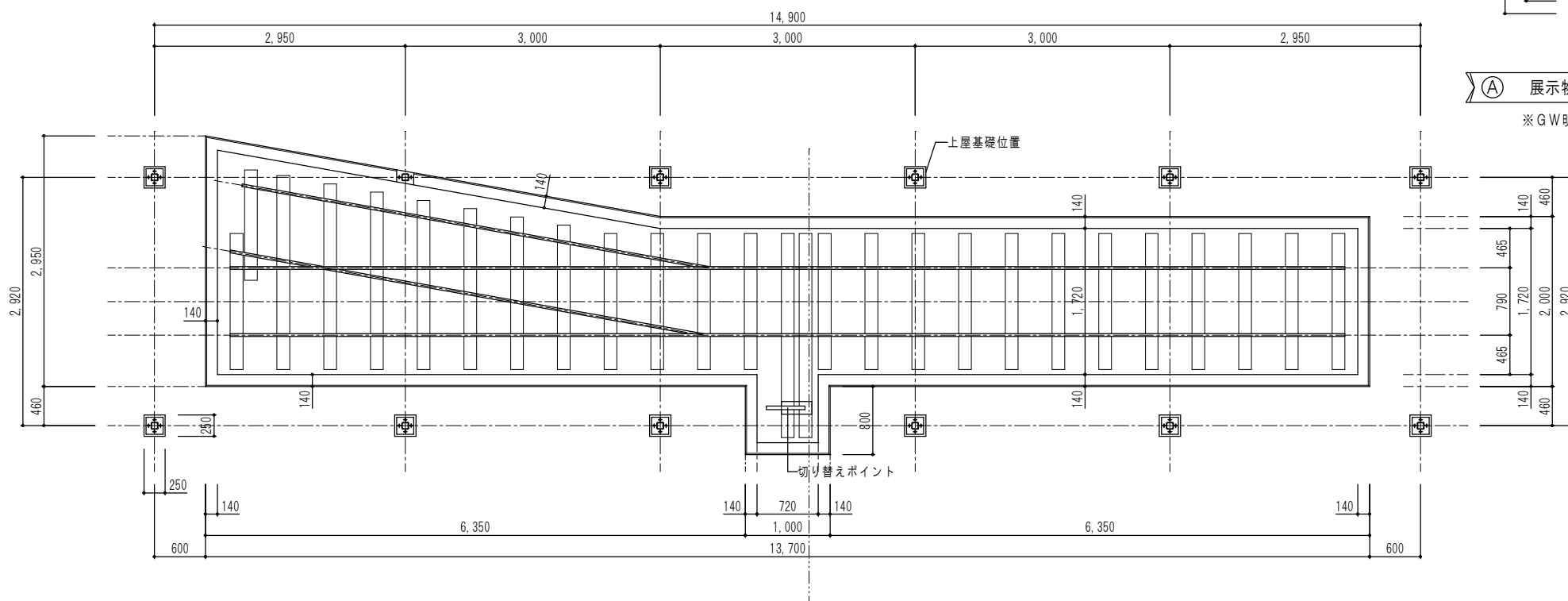


① 屋外展示物上屋姿図 S=1:50



① 展示物案内板詳細図 S=1:50

※GW明け移設予定(本工事外)



※鉄道レール (9kgタイプ) 13,300+5,500=18.8m
まくら木: 140×140×L1,600 20本
まくら木: 140×140×L2,200 7本

① 屋外展示物平面図 S=1:50



貨物 車体長: 1,400×車体幅: 1,000×4車(重量: 0.8t/車)
丸太 L=3,000×φ300×18本

① 貨車及び丸太 S=NON

芦野集会所・倉庫・車庫・屯所・金木自然休養村管理センター
・旧金木歴史民俗資料館 解体工事

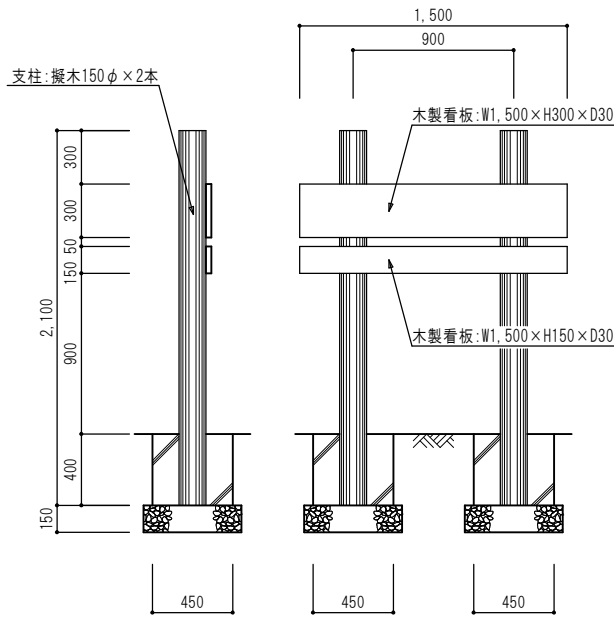
あすなろ設計企画
〒037-0012 五所川原市大字水野尾字清川1-3
TEL 0173-35-0075 FAX 0173-35-0288

1級建築士事務所 青森県 A1-708号
1級建築士 大臣登録 第206422号
管理建築士 小田桐 正繁

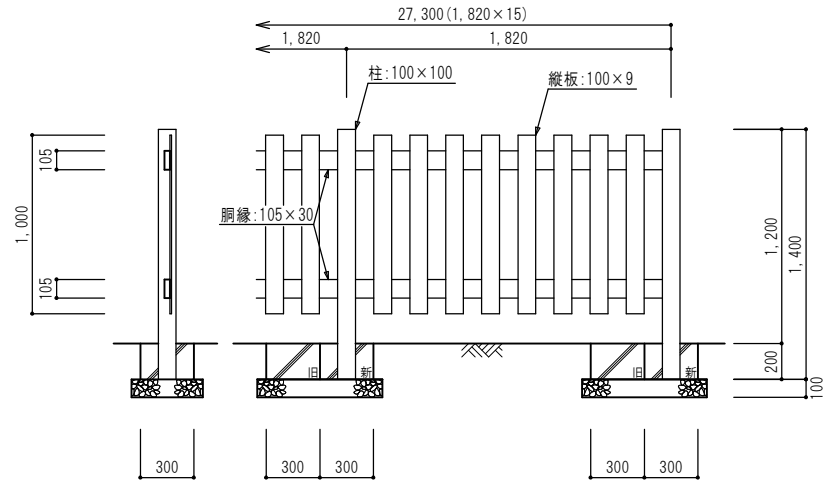
検 図	検 図	製 図	図面名称
			外構撤去図 1

外構撤去図 1

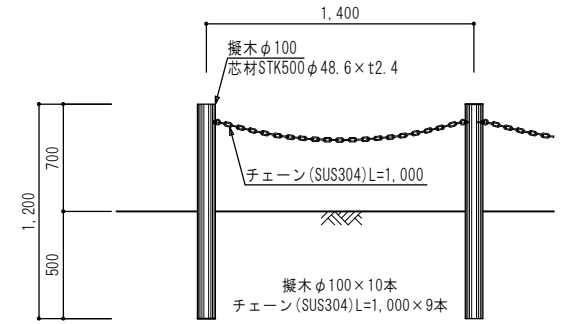
作成年月日 2026年 3月 13日	図面番号 A-68
図面縮尺 S=1:50	



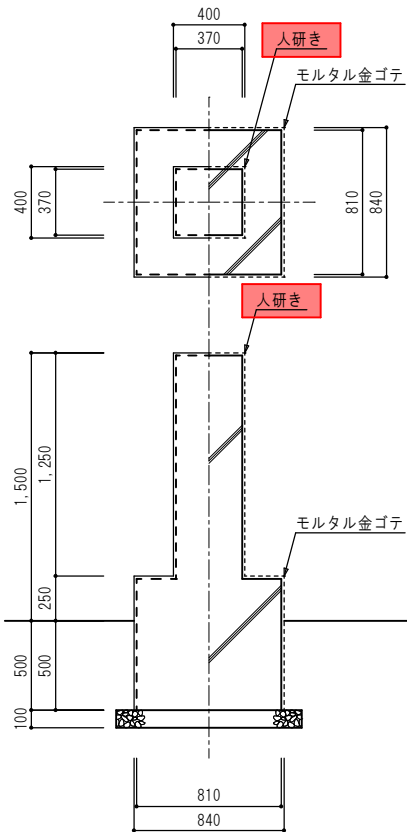
② 木製看板詳細図 S=1:30



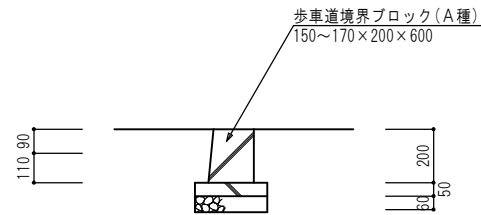
③ 木塙詳細図 S=1:30



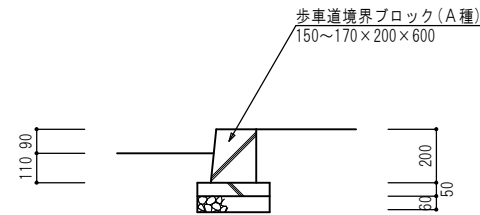
④ 擬木チェーン柵詳細図 S=1:30



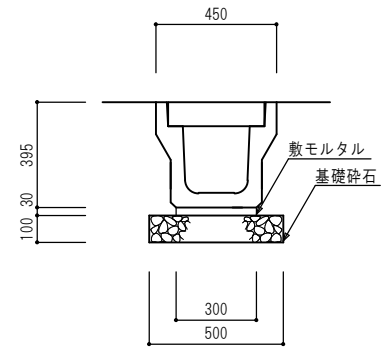
⑤ コンクリート製門柱図 S=1:30



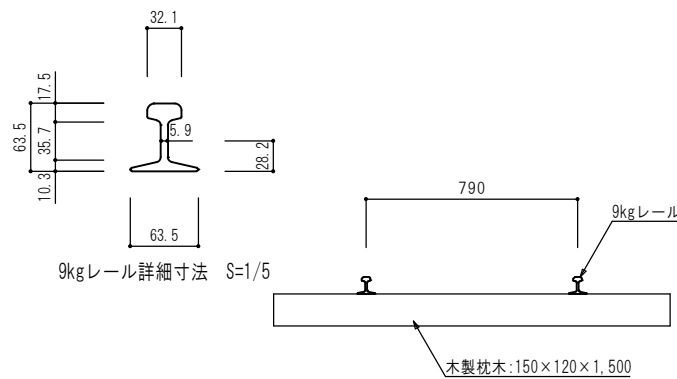
⑥ 境界ブロック断面図 S=1:20



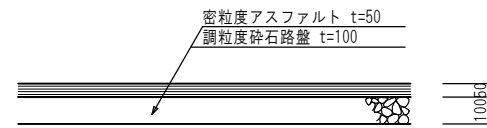
⑦ 境界ブロック断面図 S=1:20



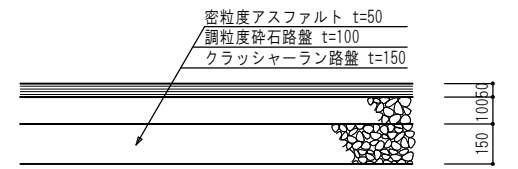
⑧ 落ち蓋式U型側溝断面図 S=1:20



⑨ 鉄道レール断面図 S=1:20



⑩ アスファルト舗装詳細図 S=1:20



⑪ アスファルト舗装詳細図 S=1:20